

令和 8 年 度 版

事業概要



埼玉県のマスコット「さいたまっち」と「コバトン」

埼 玉 県 春 日 部 保 健 所

目 次

事務所の概要

第 1 事務所の概要

1	沿革	2
2	機能及び所管区域	2
(1)	機能	2
(2)	所管区域	2
3	組織及び事務分掌	4
(1)	職員数	4
(2)	組織	5
(3)	事務分掌	6
4	春日部保健所平面図	8

事業実績

第 2 広域調整担当

1	健康危機管理訓練及び研修等の実施	1 0
2	埼玉県東部（北）保健医療圏地域災害保健医療調整会議	1 1
3	埼玉県東部地域医療構想調整会議	1 2
4	埼玉県東部地域保健医療協議会	1 3
5	福祉事務所との連携体制	1 3
5	拠点保健所連絡会議による情報共有	1 3
6	保健所別研修の実施	1 3

第 3 地域保健推進担当

1	衛生関係免許事務	1 6
2	地域保健に係る統計調査	1 7
(1)	人口動態調査	1 7
(2)	その他の調査・事業報告	1 7
3	実習生、臨床研修医の受入	1 7
(1)	実習生	1 7
(2)	臨床研修医	1 7
4	地域医療体制の整備	1 8
(1)	埼玉県の救急医療体制	1 8
(2)	管内の救急医療体制	1 8
(3)	病院等への立入検査	2 0
(4)	市町別医療機関数及び病床数	2 0
(5)	市町別医療関係従事者数	2 1

第4 保健予防推進担当

1	母子保健対策の推進	24
(1)	母子保健相談指導	24
(2)	長期療養児教室	24
(3)	子どもの心の健康相談事業	24
(4)	管内母子保健担当者連携調整会議	25
(5)	妊娠期からの虐待予防強化事業	25
(6)	妊娠中毒症等療養援護費支給状況	26
(7)	療育給付状況	26
2	健康づくり対策の推進	27
(1)	栄養・健康増進	27
(2)	歯科保健	32
(3)	喫煙と健康問題普及・啓発事業	32
3	難病対策の推進	34
(1)	小児慢性特定疾病医療給付状況	34
(2)	先天性血液凝固因子欠乏症医療給付状況	34
(3)	指定難病医療給付状況	34
(4)	在宅難病患者支援事業	43
4	原爆被爆者対策の推進	45
5	石綿健康被害者救済対策の推進	45
6	精神保健対策の推進	46
(1)	精神保健福祉相談	46
(2)	申請・通報・診察・措置入院状況	46
(3)	医療保護入院者の入院届、定期病状報告等届出状況	46
(4)	市町支援	47
(5)	精神障害に対応した地域包括ケアシステム構築事業	47
(6)	ひきこもり相談事業	48
(7)	措置入院者退院後支援事業	48
7	感染症対策の推進	50
(1)	主な感染症発生状況（管内医療機関からの届出）	50
(2)	エイズ等性感染症相談・検査実施状況	50
(3)	結核患者の管理検診実施状況	50
(4)	結核患者との接触者健診実施状況	51
(5)	感染症診査協議会実施状況	51
(6)	結核に係る保健指導実施状況	51
(7)	結核・感染症に係る健康教育等地域支援実施状況	51
(8)	肝炎インターフェロン・インターフェロンフリー・ 核酸アナログ製剤治療受給者証交付申請件数	52
(9)	結核新登録者数	52
(10)	結核患者受療状況別登録者数（年末時）	53

第5 生活衛生・薬事担当

1	食品衛生	5 6
(1)	食品営業許可	5 6
(2)	衛生講習会の開催	5 9
(3)	食品に係る苦情・相談件数	5 9
(4)	食中毒の発生状況	6 0
2	動物指導	6 1
(1)	登録・予防注射など	6 1
(2)	犬の苦情・相談・咬傷事故	6 1
(3)	犬の収容状況	6 2
(4)	第一種動物取扱業の登録	6 2
(5)	第二種動物取扱業の届出受理	6 3
(6)	特定動物（危険な動物）飼育許可	6 3
(7)	犬の多頭飼育の届出受理	6 3
3	環境衛生	6 4
(1)	環境衛生関係営業施設・許可確認件数（営業六法）	6 4
(2)	建築物清掃業等の登録状況	6 4
(3)	特定建築物施設数	6 5
(4)	水質検査件数	6 5
(5)	プール施設数	6 6
(6)	住居衛生に関する苦情相談件数	6 6
4	薬事衛生	6 7
(1)	薬局等許可件数	6 7
(2)	麻薬・覚醒剤関係免許等数	6 8
(3)	薬物乱用防止推進事業	6 8
(4)	献血の実施状況	6 9

第6 食品監視担当

1	食品監視担当の業務	7 2
2	年度別監視指導件数の推移	7 2
3	監視指導等の実施状況	7 2
4	食品衛生法等違反又は不良食品などの発見・処理状況	7 3
5	食品の収去検査などの実施状況	7 4
6	衛生教育実施状況	7 4

第 7 参考資料

1	管内の人口・世帯数等	7 6
2	人口動態統計の概要	7 7
	(1) 人口動態統計総覧	7 8
	(2) 春日部保健所・人口動態統計総覧の推移	8 1
	(3) 春日部市・人口動態統計総覧の推移	8 2
	(4) 松伏町・人口動態統計総覧の推移	8 3
3	埼玉県東部（北）保健医療圏地域災害保健医療調整会議委員名簿	8 4
4	埼玉県東部地域医療構想調整会議委員名簿.....	8 5
5	埼玉県東部地域保健医療協議会委員名簿.....	8 6
6	埼玉県春日部保健所感染症診査協議会委員名簿	8 7
7	関係団体等一覧	8 8

第 1 事 務 所 の 概 要

第1 事務所の概要

1 沿革

当保健所は、昭和21年2月6日、春日部町大字粕壁6133番地に開設された。その後、移転を経て、昭和53年7月4日に新庁舎(現春日部地方庁舎)に再移転し、現在に至っている。

その間、数度の所管区域の変更や組織の見直しが行われ、平成11年4月1日、埼玉南福祉保健総合センターに並置された。

また、平成13年4月1日には、食品検査担当及び感染症等検査担当が廃止され、衛生研究所に統合された。

さらに、平成22年4月1日からは、福祉保健総合センター・保健所統合再編にともない、埼玉南福祉保健総合センター(春日部保健所並置)は東部中央福祉事務所と春日部保健所に再編され、所管区域も一部変更となった。

平成27年4月1日には、越谷市の中核市移行に伴い、越谷市保健所が開設されたため、所管区域から越谷市が除かれた。

2 機能及び所管区域

(1) 機能

従来は、保健所法に基づく結核、伝染病対策などに重点をおいた機関であった。

しかしながら、人口の高齢化、出生率の低下、疾病構造の変化などに対応するため、平成6年に保健所法が地域保健法に改正された。これに伴い、身近で頻度の高い保健サービスの実施主体は市町村とされ、保健所については地域保健における広域的、専門的かつ技術的拠点としての機能を強化することとされた。

なお、特に広域的に処理することが必要な食品監視については、さいたま市、川越市、越谷市及び川口市を除く全県を4地区に区分し、南部、狭山及び熊谷の3保健所とともに業務を分担している。

また、平成22年4月には、健康危機管理対策や医療・食品の安全確保を一層強化するため、保健所間の総合調整機能を有し、広域的・専門的な地域拠点となる拠点保健所として、南部、狭山及び熊谷の3保健所と当保健所が位置づけられた。

(2) 所管区域

当保健所は、平成21年度までは2市(春日部市、蓮田市)を所管していた。平成22年度からは、保健所再編により、2市1町(春日部市、越谷市、松伏町)を所管したが、平成27年度には、越谷市保健所開設により、1市1町(春日部市、松伏町)を所管することになった(ただし、薬事に係る許認可事務の一部及び精神保健に係る措置入院の事務については、越谷市の区域を所管している。))。

管内の面積は82.20㎢、世帯数は126,941世帯、人口256,268人となっている(町(丁)字別人口調査 令和8年1月1日現在(埼玉県総務部統計課))。

また、拠点保健所としての担当区域及び食品監視の所管区域は、春日部、草加、

加須、幸手の4保健所管内の12市3町(行田市、加須市、春日部市、羽生市、草加市、久喜市、八潮市、三郷市、蓮田市、幸手市、吉川市、白岡市、宮代町、杉戸町、松伏町)である。

ア 春日部保健所の所管区域

春日部市、松伏町

注) 東部保健医療圏

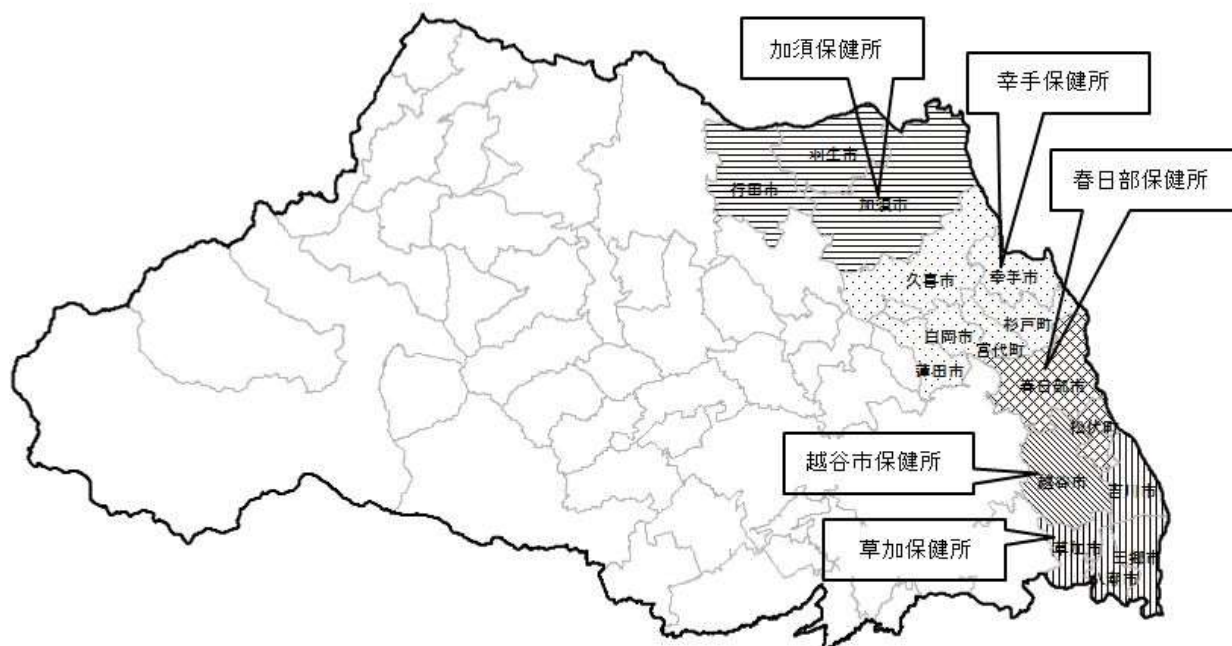
春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町

イ 拠点保健所としての担当区域及び食品監視の所管区域

(春日部、草加、加須、幸手保健所管内)

行田市、加須市、春日部市、羽生市、草加市、久喜市、八潮市、三郷市、蓮田市、幸手市、吉川市、白岡市、宮代町、杉戸町、松伏町

春日部保健所関係区域図



3 組織及び事務分掌

(1) 職員数

職員数は、計 4 1 人である。

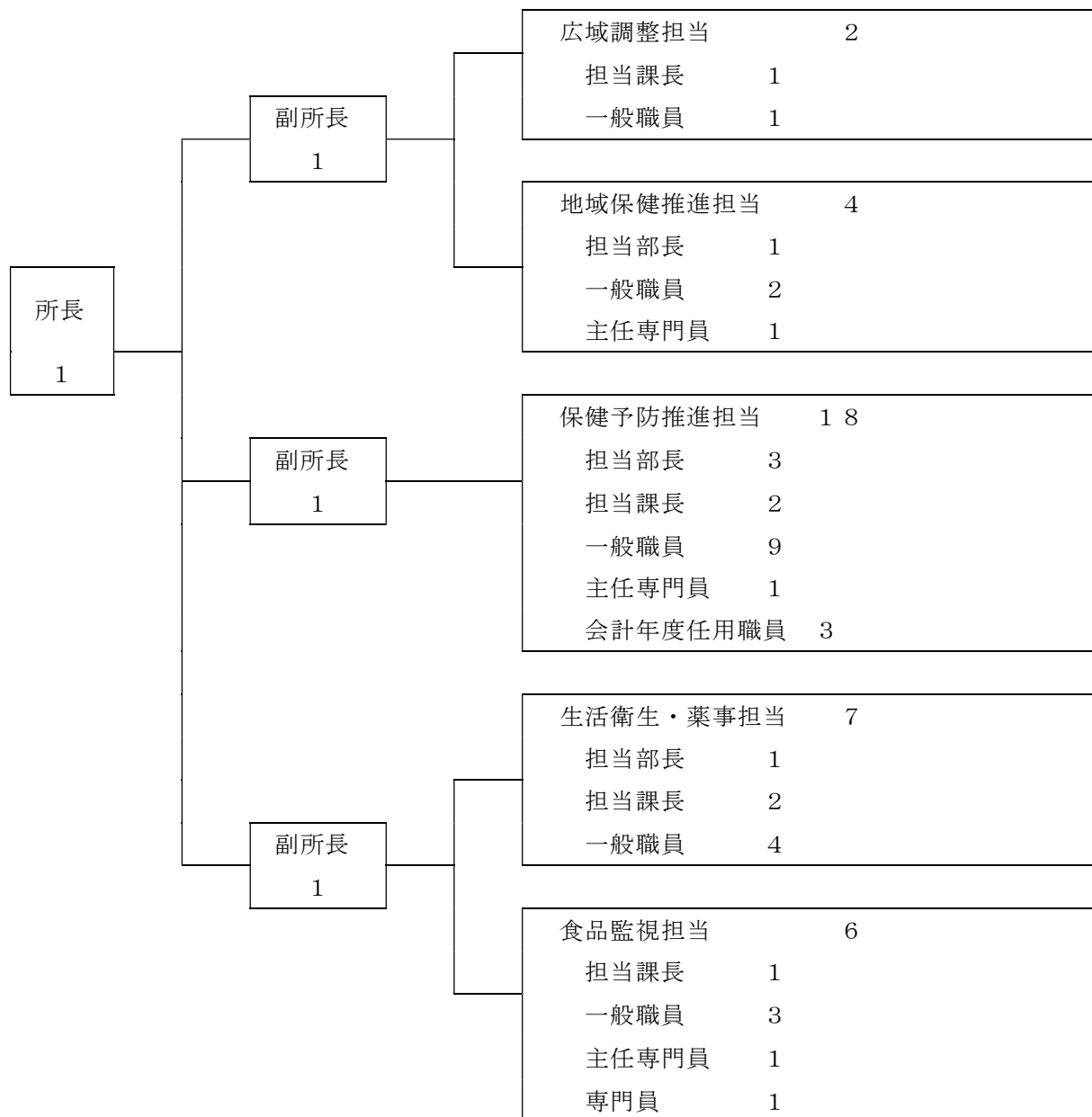
職種別の職員数は、下記のとおりである。

(令和 8 年 4 月 1 日現在)

職 種	人 員	職 名										
		所 長	副 所 長	担 当 部 長	担 当 課 長	主 任	主 事	技 師	主 任 専 門 員	専 門 員	嘱 託 (一 般 事 務)	嘱 託 (服 薬 指 導 推 進 員)
一般事務職	7	—	1	1	—	2	2	—	1	—	—	—
精神保健福祉指導職	3	—	—	1	—	2	—	—	—	—	—	—
医 師	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
保健師	1 1	—	1	2	1	2	—	4	1	—	—	—
管理栄養士	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—
獣医師	6	—	—	1	2	2	—	—	—	1	—	—
薬剤師	8	—	1	—	2	2	—	2	1	—	—	—
動物愛護職	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
会計年度任用職員	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1
計	4 1	1	3	5	6	1 1	2	6	3	1	2	1

(2) 組 織

令和8年4月1日現在の状況は、下記のとおりである。



(3) 事務分掌

○広域調整担当

- ・ 健康危機管理に係る情報収集、分析及び提供に関する事
- ・ 担当地域（春日部、草加、加須、幸手）における健康危機管理の広域的な体制整備に関する事
- ・ 保健所職員への健康危機管理に係る情報提供、教育に関する事
- ・ 地域保健医療計画に基づく医師確保対策並びに保健所の所管区域をまたがる救急医療や地域医療連携など医療提供体制の整備に係る調整に関する事
- ・ 埼玉県東部地域医療構想調整会議に関する事
- ・ 埼玉県東部地域保健医療協議会に関する事
- ・ 保健所の医事業務に対する支援及び医務担当者への専門的教育に関する事
- ・ 保健所が実施する医療機関への立入検査への支援に関する事
- ・ 保健・医療・介護・福祉の連携の推進及び関係機関のネットワークづくりに関する事
- ・ 地域保健に関する市町支援の企画・調整に関する事（保健所別研修の企画、実施に関する事務に限る）
- ・ 災害等非常時における保健・医療・介護・福祉の体制整備等対応策の策定等に関する事
- ・ 地域災害保健医療調整会議に関する事
- ・ その他、各保健所の所管区域をまたがる広域的な連絡調整に関する事

○地域保健推進担当

- ・ 人事、給与、服務、文書、公印、福利厚生、財務等に関する事（総務事務集約化により東部地域振興センターで所掌するもの以外）
- ・ 表彰に関する事
- ・ 調理師、栄養士等の免許等に関する事
- ・ 地域保健に関する市町支援の企画・調整に関する事
- ・ 人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する事
- ・ 初期救急医療を始めとした地域医療提供体制の整備に係る市町村支援に関する事
- ・ 小児救急医療及び周産期医療（分娩を含む）を始めとした地域医療提供体制の整備に向けた取組の推進に関する事
- ・ 保健・医療・介護・福祉に係る情報等の収集、分析及び提供に関する事
- ・ 病院等の許可、立入検査、医療安全相談等の医事に関する事
- ・ 臨床研修医、臨床研修歯科医の研修に関する事
- ・ 調査・研究事業の調整に関する事
- ・ 学生実習の受入れ調整に関する事
- ・ 広聴広報の調整に関する事
- ・ ホームページの運用に関する事
- ・ 東部地域振興センターとの総務事務に関する連絡調整事務

○保健予防推進担当

- ・ 健康づくりに関する事業の企画・実施に関すること
- ・ 健康相談の実施に関すること
- ・ 健康教育の企画・実施に関すること
- ・ 専門的母子保健に関すること
- ・ 専門的栄養指導、特定給食施設等に対する指導等の栄養改善に関すること
- ・ 栄養成分表示に関すること
- ・ 受動喫煙防止対策に関すること
- ・ 歯科保健に関すること
- ・ 精神保健福祉相談、精神障害者の社会復帰対策等の精神保健福祉に関すること
- ・ 難病対策及び被爆者の援護等に関すること
- ・ 結核・肝炎・感染症対策に関すること
- ・ 健康増進、母子保健、栄養改善等に係る市町事業に対する専門的かつ技術的支援等に関すること
- ・ 地域における保健・医療・福祉・介護職等の多職種連携による地域包括ケアシステムの構築推進に関すること
- ・ 児童虐待予防・防止に関すること
- ・ 石綿健康被害対策に関すること
- ・ 公費負担医療給付の申請受理・支給に関すること
- ・ 学生実習の受入れに関すること

○生活衛生・薬事担当

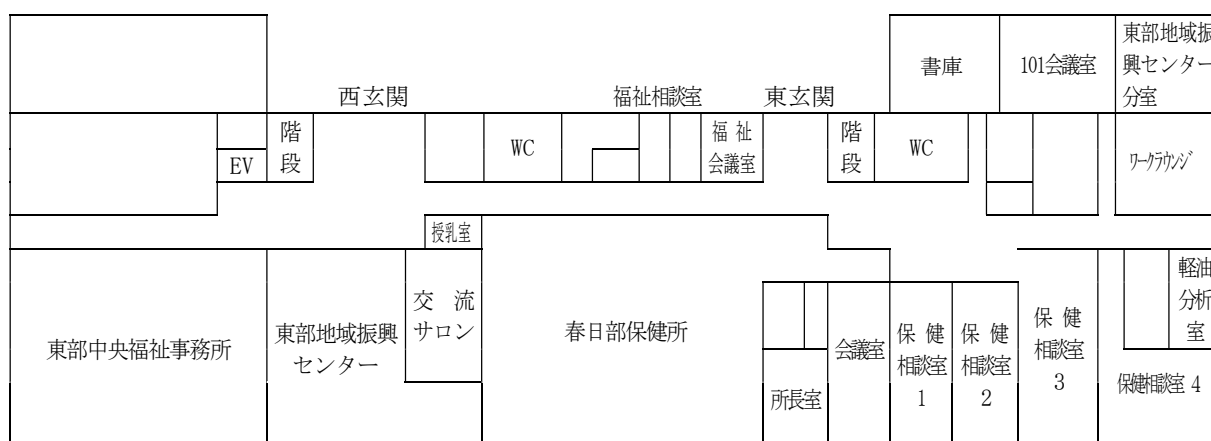
- ・ 食品営業許可並びに食品営業施設等の監視又は指導及びH A C C Pに沿った衛生管理に関すること
- ・ 食中毒処理等に関すること
- ・ 食品関係営業者及び消費者の衛生教育等の企画・実施に関すること
- ・ 理容所、美容所、クリーニング所の確認及び旅館、公衆浴場、興行場の営業許可並びにそれらの監視・指導その他の環境衛生に関すること
- ・ 特定建築物の届出、建築物事業登録・監視・指導に関すること
- ・ 薬局等の許可及び監視・指導並びに医薬品等の適正使用に関すること
- ・ 麻薬施用者の免許等及び監視・指導に関すること
- ・ 麻薬、覚醒剤等の薬物乱用防止に関すること
- ・ 献血の普及啓発、献血組織の育成及び献血受入れ体制の整備の促進に関すること
- ・ 毒物劇物営業者等の登録、届出及び監視並びに毒物劇物の適正管理に関すること
- ・ 狂犬病予防、犬の捕獲及び犬の引取り並びに犬の適正な飼養に関すること
- ・ 動物取扱業の登録、監視・指導等に関すること

- ・ 特定動物の許可、監視・指導等に関する事
- ・ 動物虐待の予防・防止など動物愛護に関する事
- ・ 水道事業の認可等、水道施設の監視・指導及び水質検査等の飲用水の衛生確保に関する事
- ・ 温泉利用の指導に関する事
- ・ 遊泳用プールの指導に関する事
- ・ 化製場等の許可、監視・指導等に関する事
- ・ 輸出する食品等の衛生証明書の発行及び食品等の輸出を行う施設の監視・指導等に関する事

○食品監視担当

- ・ 営業施設等の専門的な監視・指導に関する事
- ・ 営業者等からの報告の徴収に関する事
- ・ 営業施設等の立入検査に関する事
- ・ 製品検査（食品衛生法第25条第1項関係を除く）に関する事
- ・ 食品等の収去に関する事
- ・ 営業停止等の行政処分（食中毒関係は除く）に関する事
- ・ 食品関係営業者等の衛生教育の企画・実施に関する事
- ・ 営業施設等のHACCPに沿った衛生管理の指導に関する事
- ・ 食品等の輸出を行う施設の定期的な監視・指導等に関する事

4 春日部保健所平面図（春日部地方庁舎1階）



第2 広域調整担当

事業実績

第 2 広域調整担当

1 健康危機管理訓練及び研修等の実施（根拠法令等：埼玉県保健所運営要領）

(1) 春日部保健所震災時初動対応訓練

春日部保健所職員を対象に、災害発生時の初動対応について講習を実施した。
また、庁舎内に保管している災害時に使用する物品等の確認を行った。

実施日時	令和 7 年 6 月 2 6 日（木）（同一内容を 2 回実施）
場 所	春日部地方庁舎 保健相談室 2 ほか
内 容	○震災時の初動対応について（講義） ○庁舎内物品等の確認 ○EMIS（広域災害救急医療情報システム）操作訓練

(2) 非常災害時情報伝達訓練

非常災害時の通信訓練等を実施した。

実施回数等	3 回（令和 7 年 8 月、1 1 月、令和 8 年 2 月）
場 所	春日部地方庁舎 南側駐車場及び所内、保健医療部会議室
内 容	○衛星携帯電話（イリジウム及びインマルサット）を用いて通信訓練を実施 ○防災無線 F A X 及び Teams（チャット）の送受信訓練

(3) 発動発電機操作訓練

春日部保健所職員を対象に、発動発電機の操作方法について確認し、実際に操作を体験した。また、所有する発動発電機の稼働を確認した。

実施日時	令和 7 年 1 0 月 8 日（水）（同一内容を 2 回実施）
場 所	春日部地方庁舎 南側公用駐車場
訓練参加者	2 1 名
内 容	○物品等保管場所の確認 ○発動発電機の操作方法の確認、稼働確認

(4) 春日部保健所健康危機管理(感染症)訓練

春日部保健所職員及び関係機関職員等を対象として、感染症まん延時に備えて、新興感染症罹患患者の搬送を想定した訓練を実施した。

実施日時	令和7年12月24日(水) 8:30~15:40
場 所	春日部地方庁舎・春日部市立医療センター
訓練参加者	45名
内 容	○情報伝達訓練 ○防護服着脱とバーサフロー装着の指導 ○患者搬送訓練

2 埼玉県東部(北)保健医療圏地域災害保健医療調整会議

(根拠法令等：埼玉県保健所運営要領)

大規模災害発生時の保健医療体制を確保するために必要な事項について協議を行うため、埼玉県東部(北)保健医療圏地域災害保健医療調整会議を開催した。

(参考資料3「埼玉県東部(北)保健医療圏地域災害保健医療調整会議委員名簿」参照)

日 時	場所	主な内容
令和7年10月24日(金) 19:30~21:05	WEB会議 システム	○埼玉県の災害時医療体制の現状について ○大規模災害時における透析医療に関する現状と課題について ○「地域災害保健医療対策会議設置要領」の改正について ○地域災害保健医療調整会議の構成員について ○医療救護体制に関する情報交換

3 埼玉県東部地域医療構想調整会議の開催（根拠法令等：医療法第30条の14）

2025年における東部保健医療圏の医療需要を踏まえた地域医療構想を推進するため、「埼玉県東部地域医療構想調整会議」を開催した。

（参考資料4「埼玉県東部地域医療構想調整会議委員名簿」参照）

日 時	場所等	内 容
令和7年9月1日(月) 19:30～20:50	WEB会議 システム	○第1回地域医療構想推進会議の主な意見について ○新たな地域医療構想について ○地域医療体制の推進に係る課題解決に向けた今年度の圏域における取組について ○病床整備の進捗状況について ○医療機関対応方針の協議・検証について ○令和5年度病床機能報告・定量基準分析について ○令和6年度外来機能報告の結果及び紹介受診重点医療機関について ○病床数適正化支援事業について
令和7年12月16日(火) 19:30～20:50	WEB会議 システム	○第2回地域医療構想推進会議の主な意見について ○国における新たな地域医療構想の検討状況について ○地域医療体制の推進に係る課題解決に向けた今年度の圏域における取組について ○令和6年度病床機能報告の結果について ○病床整備の進捗状況について ○かかりつけ医機能報告制度について
令和8年3月6日(金) 19:30～20:40	WEB会議 システム	○第3回地域医療構想推進会議の主な意見について ○新たな地域医療構想について ○紹介受診重点医療機関に係る協議について ○病床整備の進捗状況について

4 埼玉県東部地域保健医療協議会の開催（根拠法令等：医療法第30条の14）

東部保健医療圏における埼玉県地域保健医療計画の推進を目的として「埼玉県東部地域保健医療協議会」を開催した。

（参考資料5「埼玉県東部地域保健医療協議会委員名簿」参照）

日 時	場所等	内 容
令和7年6月30日(月) (春保第451号)	文書による意見 照会・回答、報 告	○会長・副会長の選任について ○圏域別取組(第8次計画)の令和6年度 取組実績について(報告)

5 福祉事務所との連携体制（根拠法令等：埼玉県保健所運営要領）

東部中央福祉事務所と連携し、毎月末の介護サービス事業者の説明会（令和7年度は資料配布で対応）において 施設内の集団感染予防の情報を提供した。

・開催回数 12回 ・参加事業所 480事業所

6 拠点保健所連絡会議による情報共有（根拠法令等：埼玉県保健所運営要領）

拠点保健所間の連携体制を推進するため、保健医療政策課及び4拠点保健所（南部、春日部、狭山、熊谷）で連絡会議を実施（WEB開催）し、情報の共有を図った。（2回実施）

7 保健所別研修の実施（根拠法令等：埼玉県保健所運営要領）

拠点保健所管内の保健所・市町職員及び関係機関職員等を対象に保健所別研修を実施した。

研修名（テーマ）、講師	開催日時	場所 (参加人数)
【東部・利根地域健康危機管理研修】 情報セキュリティインシデント実務研修～医療機関における事例に学ぶ～ 《講師》 BC Signpost 株式会社 ディレクター 松山 征嗣 氏	令和7年7月25日(水) 13:30～15:00	WEBによる研修 受講者67名
【東部・利根地域健康危機管理研修】 大規模災害時における透析医療に関する現状と課題について 《講師》 獨協医科大学埼玉医療センター 腎臓内科主任教授 竹田 徹朗 氏	令和7年10月1日(水) 13:30～15:00	WEBによる研修 受講者55名

第 3 地域保健推進担当

事業実績

第 3 地域保健推進担当

1 衛生関係免許事務

原則として、当保健所管内に住んでいる（業務に従事している）県民を対象に、衛生関係免許の新規登録、書換え、再交付などの申請に関する事務を行っている。

なお、他都道府県知事准看護師免許、厚生労働大臣免許については、本来の許可権限を有する者への申請書を取り次ぐ事務として行っている。

（根拠法令等：調理師法、医師法、薬剤師法、保健師助産師看護師法 他）

令和 7 年度 衛生関係免許申請受付件数

申請内容 免許種別		登 録	訂正・ 書換	再交付	抹消 (削除)	計
知事免許	調理師	38	8	6	0	52
	製菓衛生師	6	0	0	0	6
	クリーニング師	1	0	0	0	1
	准看護師	7	9	3	0	19
	栄養士	21	10	0	0	31
	登録販売者	34	6	1	0	41
	小 計	107	33	10	0	150
他県	准看護師	—	3	0	0	3
	小 計	—	3	0	0	3
厚生労働大臣免許	医師	9	7	1	0	17
	歯科医師	1	1	0	0	2
	薬剤師	24	13	3	0	40
	管理栄養士	14	12	2	0	28
	保健師	5	2	0	0	7
	助産師	1	4	0	0	5
	看護師	69	60	4	0	133
	診療放射線技師	19	4	0	0	23
	臨床検査技師	9	1	0	0	10
	衛生検査技師	0	0	0	0	0
	理学療法士	33	11	1	0	45
	作業療法士	6	6	0	0	12
	視能訓練士	2	2	0	0	4
	小 計	192	123	11	0	326
合 計		299	159	21	0	479

2 地域保健に係る統計調査

(1) 人口動態調査

行政施策の基礎資料を得るため、出生・死亡・婚姻・離婚・死産などの人口動態事象を把握している。

毎月、保健所管内1市1町から人口動態調査票が提出される。この調査票をとりまとめ、県を経由して国に提出している。

詳細は、「第7 参考資料 2 人口動態統計の概要」を参照。

(根拠法令等：統計法 基幹統計)

(2) その他の調査・事業報告

病院報告/患者票（毎月）、医療施設動態調査（毎月）、衛生行政報告例

（4月）、地域保健・健康増進事業報告（6月）、国民生活基礎調査（6月）、国立社会保障・人口問題研究所調査（7月）等を実施した。

3 実習生、臨床研修医の受入

(1) 実習生

医師、保健師、管理栄養士などの専門職の育成を支援するため、大学から実習生を受け入れ、地域保健の実務について実習指導を行った。

(2) 臨床研修医

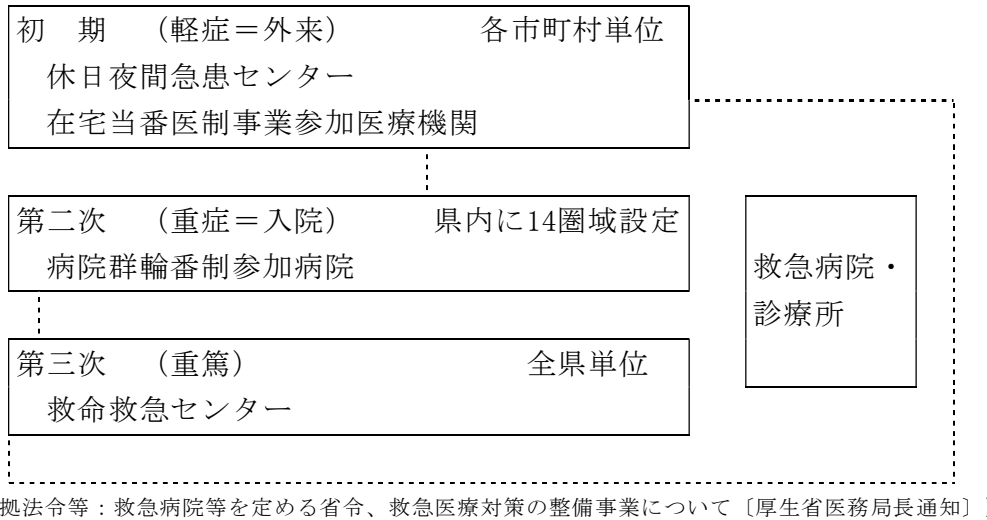
臨床研修協力施設として、臨床研修医の受入を行った。

令和7年度 実習生・臨床研修医等受入数 （単位：人日）

種別	実習生／研修医所属	受入人数	日数	受入人日
保健師（学生）	人間総合科学大学	3人	6日	18人日
	日本保健医療大学	2人	6日	12人日
	早稲田医療技術専門学校	9人	6日	54人日
	防衛医科大学校	19人	1日	19人日
管理栄養士（学生）	女子栄養大学（日本栄養大学）	3人	10日	30人日
	東洋大学	2人	5日	10人日
医師（学生）	独協医科大学	1人	4日	4人日
歯科医師臨床研修	明海大学付属病院	4人	1日	4人日
合 計		43人	39日	151人日

4 地域医療体制の整備

(1) 埼玉県の救急医療体制



(2) 管内の救急医療体制

ア 初期救急

市町名	運営方法	備 考
春日部市	休日当番医	春日部市医師会会員が当番日を決めて対応
松伏町	休日当番医	吉川松伏医師会会員が当番日を決めて対応
春日部市	休日夜間急患センター	春日部市小児救急夜間診療所

イ 第二次救急

当保健所管内は東部南地区第二次救急医療圏の一部となっている。

医療機関名	所在地	備考
春日部市立医療センター	春日部市	輪番制参加
春日部中央総合病院	春日部市	輪番制参加
秀和総合病院	春日部市	輪番制参加
東都春日部病院	春日部市	輪番制参加
梅原病院	春日部市	輪番制参加
春日部嬉泉病院	春日部市	—
春日部厚生病院	春日部市	—
みくに病院	春日部市	—
埼玉筑波病院	松伏町	—

(令和8年4月1日現在)

ウ 第三次救急

救命救急センター

医 療 機 関 名	所在地
さいたま赤十字病院	さいたま市
埼玉医科大学総合医療センター	川越市
深谷赤十字病院	深谷市
防衛医科大学校病院	所沢市
川口市立医療センター	川口市
獨協医科大学埼玉医療センター	越谷市
埼玉医科大学国際医療センター	日高市
自治医科大学附属さいたま医療センター	さいたま市
さいたま市立病院	さいたま市
国立病院機構埼玉病院	和光市
済生会加須病院	加須市

小児救命救急センター

医 療 機 関 名	所在地
埼玉医科大学総合医療センター	川越市
埼玉県立小児医療センター	さいたま市

エ 搬送困難事案受入医療機関

2以上の医療機関に照会しても受け入れに至らない場合の傷病者を必ず受け入れる旨の協定を、地域のメディカルコントロール協議会との間で締結した医療機関。

管内の受入医療機関 秀和総合病院（春日部市）

オ 埼玉県東部南地区第二次救急医療対策協議会への出席

埼玉県東部南地区第二次救急医療圏における第二次救急医療体制の整備、運営及び関係機関との連絡調整を図り、地区内の救急医療の完備を期すため、幹事市が「埼玉県東部南地区第二次救急医療対策協議会」を開催している。当協議会に出席し、協議を行った。（令和7年度の幹事市：越谷市）

開 催 日	場 所	主 な 会 議 テ ー マ な ど
令和7年4月	リモート(Zoom) 開催	ア 令和6年度事業報告について イ 令和7年度事業計画案について

(3) 病院等への立入検査

令和7年度は通常検査とし、次のとおり実施した。

(根拠法令等：医療法第25条)

	病院	有床診療所
春日部市	13	3
松伏町	3	0
計	16	3

(4) 市町別医療機関数及び病床数

人口10万人当たりの病院病床総数及び一般病床数において、管内各市町とも埼玉県全体の数値を上回っている。

(令和8年3月31日現在)

種 別 県・市		病院							一般診療所			歯 科 診 療 所
		施設数	病床数						施設数		病床数	
			総数	一般	療養	精神	結核	感染症	総数	有床施設		
埼玉県	総 数	342	63,156	38,632	11,175	13,135	130	84	4,726	164	2,182	3,498
	人口10万対	5	863	528	153	179	2	1	65	2	30	48
管内	総 数	16	2,728	1,679	635	412	0	2	148	7	64	123
	人口10万対	6	1,065	655	248	161	0	1	58	3	25	48
春日部市	総 数	13	2,404	1,463	527	412	0	2	131	6	57	114
	人口10万対	6	1,052	640	231	180	0	1	57	3	25	50
松伏町	総 数	3	324	216	108	0	0	0	10	1	7	9
	人口10万対	11	1,174	782	391	0	0	0	36	4	25	33

注 人口については、令和8年4月1日現在の推計人口を使用した。

(5) 市町別医療関係従事者数

(令和6年12月31日現在)

職 種 県・市		医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士
埼玉県	総 数	14,323	5,180	17,270	2,547	1,657	60,639	10,860	6,935	1,133
	人口10万対	195.5	70.7	235.7	34.8	22.6	827.7	148.2	94.7	15.5
管内	総 数	420	168	611	67	40	2,099	467	264	22
	人口10万対	166.0	66.4	241.4	26.5	15.8	829.4	184.5	104.3	8.7
春日部市	総 数	397	157	555	56	39	1,935	407	249	20
	人口10万対	175.7	69.5	245.7	24.8	17.3	856.5	180.1	110.2	8.9
松伏町	総 数	23	11	56	11	1	164	60	15	2
	人口10万対	84.7	40.5	206.2	40.5	3.7	603.8	220.9	55.2	7.4

注1 医師・歯科医師・薬剤師調査及び保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士従事者届の集計結果（2年ごとの調査）。（根拠法令等：医師法、歯科医師法、薬剤師法、保健師助産師看護師法施行規則、歯科衛生士法施行規則、歯科技工士法施行規則）

注2 人口については令和7年1月1日現在の推計人口を使用した。

第 4 保健予防推進担当

事 業 実 績

第4 保健予防推進担当

1 母子保健対策の推進

(1) 母子保健相談指導

訪問・面接・電話等、相談指導件数 (令和7年度)

	妊婦		産婦		乳児		幼児		その他	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
訪問指導	0	0	2	2	3	3	7	9	3	4
面接・電話等	0	0	2	2	53	72	68	75	145	168

(2) 長期療養児教室

長期療養児とその家族への支援及び在宅療養に関連する地域の人材育成を目的として実施した。(根拠法令等：長期療養児教室実施要領) (令和7年度)

内 容 等	参加人数
令和7年11月11日(火) 会場：春日部地方庁舎 大会議室(オンライン併用) 内容：(1) 講義「マイタイムラインを作ってみよう」 講師 春日部市危機管理防災課職員 (2) 交流会	患者・家族、支援者等 20 名 (オンライン参加 0 名)

(3) 子どもの心の健康相談事業

小児精神保健の問題に対応するため、小児科医師、臨床心理士による健康相談及び関係者を対象とした連絡会議及び研修会を開催した。

(根拠法令等：子どもの心の健康づくり事業実施要綱) (令和7年度)

事業項目	回数	延人数	内 容
健康相談	11	26名	不登校・多動・発達・習癖の問題などの相談
連絡会議・研修	1	31名	令和7年10月10日(金) 会場：春日部地方庁舎 301 会議室 テーマ「発達特性のある児の保護者との関係づくりを考える」 内容：事例検討、講義 講師及び助言者 中川の郷療育センター施設長 医師 許斐 博史 氏 獨協医科大学埼玉医療センター

			臨床心理士／公認心理士 小木曾 梓 氏
--	--	--	---------------------

(4) 管内母子保健担当者連携調整会議

管内の母子保健について、現状と課題について共有し、母子保健関係事業の充実・強化を図ることを目的に実施している。

(根拠法令等：埼玉県保健所別母子保健連携調整会議実施要綱) (令和7年度)

内 容 等	参加人数
令和7年4月22日(火) 会場：管内市町 内容：今年度の母子保健事業の計画の共有と課題の把握のためのヒアリング	管内母子保健 担当保健師等 7名
令和8年1月7日(水) 会場：春日部地方庁舎 大会議室 内容：災害時の母子保健対策 ～HUGを通じて実践的な対応能力を高めよう～ 講師：神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーション研究科 教授 吉田 穂波 氏 ※草加保健所と共催	春日部・草加 ・越谷市保健 所管内市町 担当者等 34人

(5) 妊娠期からの虐待予防強化事業

医療機関と市町の連携強化と適切な事業実施のため、連携会議及び事例検討会等を開催している。

(根拠法令等：妊娠期からの虐待予防強化事業実施要綱) (令和7年度)

内 容 等	参加人数
令和7年8月20日(水) 会場：春日部地方庁舎 大会議室 内容：(1) 講義「虐待リスクの高い親子の見立て方と支援者の心構え」 講師：カウンセリングルームベア 代表 臨床心理士・公認心理士 田熊 喜代巳 氏 (2) グループワーク	管内市町の母子 保健・児童 福祉担当課 16名
① 令和7年11月10日(月) ②令和8年1月27日(火) 会場：①春日部市役所 ②松伏町保健センター 内容：事例検討 講師：カウンセリングルームベア 代表 臨床心理士・公認心理士 田熊 喜代巳 氏	管内市町の母子 保健・児童 福祉担当課 ① 8名 ② 8名

令和7年12月25日（木） 会場：春日部地方庁舎 大会議室（オンライン併用） 内容：（1）埼玉県の子育保健関連事業について （2）講演「産後ケア事業を通じた助産院母魂での活動」 講師：助産院母魂 助産師 天満屋敷 千幸 氏 3）自治体の取組報告（春日部市） ※草加保健所と共催	春日部・草加・越谷市保健所管内市町担当者、産科医療機関、助産所等 22名 （オンライン参加17名）
---	--

(6) 妊娠中毒症等療養援護費支給状況

妊娠中毒症などに罹患している妊産婦が入院した場合に費用の一部を支給する。
令和7年度の取扱はなし。（根拠法令等：埼玉県妊娠中毒症等援護費支給要領）

(7) 療育給付状況

結核で長期入院を要する児童を対象に入院費と生活物品を給付する。
令和7年度の取扱はなし。（根拠法令等：児童福祉法第20条）

2 健康づくり対策の推進

(1) 栄養・健康増進

ア 住民の健康の増進を図るための栄養指導及びその他の保健指導

(根拠法令等：健康増進法第18条)

(令和7年度)

個別指導	集団指導
14件	3回 74名

イ 栄養管理の実施について、給食施設等への必要な指導・助言

(根拠法令等：健康増進法第18条)

(令和7年度)

特定給食施設	その他の施設	集団指導
193施設	115施設	7回 113施設

ウ 埼玉県健康づくり協力店指定

住民の食生活の改善を図るため、栄養情報等の提供、野菜たっぷりメニューの提供、埼玉県コバトン健康メニューの提供を行う飲食店等を「埼玉県健康づくり協力店」と指定している。

令和7年度末現在 埼玉県健康づくり協力店 7施設

(根拠法令等：埼玉県健康づくり協力店普及促進実施要綱)

エ 栄養関係団体の育成・指導

「第8次埼玉県地域保健医療計画」の推進、啓発を目的として、地域の食を担う団体やボランティアを対象に研修会、検討会を実施している。

(根拠法令等：健康増進法第3条)

(令和7年度)

開催日	内 容	出席者数
4回	地域活動栄養士会	8名

オ 食育推進事業

「第8次埼玉県地域保健医療計画」を推進するために、管内市町の保健衛生主管課・学校・病院・福祉の栄養士等の連携強化と資質向上のため、対象施設等を対象に研修会等を行っている。利便性を鑑み、オンラインも活用して実施した。

(根拠法令等：食育推進事業実施要綱)

(令和7年度)

開催日	内 容	出席者数
令和7年 4月25日	みんなで健康マイスター養成講習 保健所における栄養・健康づくり事業について	保健所実習生 44名
令和7年 6月12日	第1回食育・健康づくり事業担当者会議 (1) 今年度の重点事業紹介 (2) 各市町の事業展開やその連携について (3) その他情報交換	管内市町 栄養士8名
令和7年 6月9日 ～7月31日	県東ブロック保健所給食施設研修会（衛生管理） （県東ブロック保健所で共有） ・講義1「給食施設における衛生管理について」 講師：春日部保健所 食品監視担当職員 ・資料提供「最新の栄養・健康づくり情報」 （加須保健所作成） ※【講義1のみ】YouTube動画配信形式	【申込】 県東 ブロック ：365人 保健所管内 ：60人 【講義動画 再生回数】 講義1 964回
令和7年 8月25日	みんなで健康マイスター講習	インターン シップ参加 者 2名
令和7年 8月26日	春日部保健所管内食生活改善推進員リーダー研修会 (1) 保健所実習生からの情報提供 (2) 講義「減塩について」 講師 女子栄養大学 専門講師 庄司 久美子 氏	管内市町の 食生活改善 推進員、各 市町保健セ ンター栄養 担当者 等 28人
令和8年 1月15日	令和7年度給食施設研修会（アレルギー研修会） (1) 講義1 「食物アレルギーによる重大事故を防ぐために～基礎知識と食事提供について～」 埼玉医科大学病院栄養部 管理栄養士 関澤 藍 氏 (2) 講義2 「食物アレルギーによる重大事故を防ぐために～緊急時対応とエピペン使用～」 おかだこどもの森クリニック 看護師 岡田 由美子 氏 さくら薬局春日部店 管理薬剤師 神山 めぐみ 氏	管内給食施設関係者等 19名

	(3) シミュレーション 講師 おかだこどもの森クリニック 看護師 岡田 由美子 氏 埼玉医科大学病院 看護師 大塚 砂織 氏 埼玉医科大学病院栄養部 管理栄養士 関澤 藍 氏 さくら薬局春日部店 管理薬剤師 神山 めぐみ 氏 なないろこどもクリニック 看護師 横内 由利子 氏 協力 おかだこどもの森クリニック 院長 岡田 邦之 氏 副院長 植田 穰 氏	
令和8年 1月19日 ～2月18日	令和7年度給食施設栄養管理研修会 (草加保健所主催事業を県東ブロック保健所で共有) 講義「日本人の食事摂取基準2025年版 改正のポイントとその活用」 講師 東洋大学食環境科学部健康栄養学科 教授 高橋 東生 氏 ※YouTube 動画配信形式	管内給食施設関係者等 40名
令和8年 3月9日	第2回食育・健康づくり事業担当者会議 (1) 今年度の重点事業紹介 (2) 各市町の事業展開やその連携について (3) その他情報交換	管内市町 栄養士6名
令和8年 3月2日 ～3月17日	春日部保健所給食施設研修会(災害対策) 講義「災害時の栄養・食生活支援のために平常時から備えておくべきこと」 ・支援・受援の体制づくり ・病院栄養部門BCPの検討 講師 公益社団法人埼玉県栄養士会 副会長 前川 哲雄 氏 ※YouTube 動画配信形式	管内給食施設関係者等 186施設 へ通知
令和8年 2月25日 ～3月19日	令和7年度草加保健所子どもの食支援研修会 (草加保健所主催事業を県東ブロック保健所で共有) 講義「離乳期から就学前後の『食べる』機能を読み解く～口腔機能発達を理解し、上手に食べる支援を考える～」 ・離乳食の進め方について(主に離乳食期のお子さん) ・上手に食べられないときの対処法について」 講師 日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科所属 歯科医師 町田 麗子 氏	管内給食施設関係者等 16名

	※YouTube動画配信形式	
--	----------------	--

カ 健康長寿計画推進事業

管内市町の生活習慣対策や、健康増進計画の策定推進のため、地域保健と職域保健の連携を強化し、効果的な健康づくり体制を構築するために会議、研修会を実施している。

利便性を鑑み、オンラインも活用して実施した。

(根拠法令等：健康長寿のための埼玉県地域・職域連携推進事業実施要綱)

(令和7年度)

実施時期	内 容	出席者数
令和7年 6月2日	市町村健康づくり関連事業フォーマットを活用した ヒアリング調査（訪問）	松伏町 担当者 4名
令和7年 6月18日	市町村健康づくり関連事業フォーマットを活用した ヒアリング調査（訪問）	春日部市 担当者 4名
令和7年 9月8日～ 10月31日	令和7年度加須保健所主催特定健診・特定保健指導実務 者研修会 (加須保健所主催事業を県東ブロック保健所で共催) 講義1 「健康増進現場ですぐに使えるナッジ理論！(基礎編)」 講義2 「健康増進現場ですぐに使えるナッジ理論！(実践編)」 講師 福井市総務部市長公室総合政策課 主査 梅田 佳孝 氏 ※YouTube動画配信形式	管内特定健 診・特定保 健指導業務 関係者 等 12名
令和7年 11月21日	国保・後期高齢者ヘルスサポート事業拠点保健所別研修 (1) グループワーク 「特定保健指導に関する取組みの共有について」 講師 公立大学法人埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科 准教授 柴田 亜希 氏 (2) 説明 「中間評価に向けた支援スケジュールについて」 説明者 埼玉県国民健康保険団体連合会 職員 (3) 情報交換 「中間評価に向けた取組みの共有について」	東部保健所 圏域デー タヘルス計 画関係職員 32名

	講師 公立大学法人埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科 准教授 柴田 亜希 氏	
令和 8 年 2 月 1 9 日	令和 7 年度東部保健医療圏地域・職域連携推進連絡会 (草加保健所と共催) (1) 講義 「働く人々の健康づくりについて考える～地域・職域連携の必要性とその実際～」 講師 東海大学医学部看護学科 准教授 三橋 祐子 氏 (2) 事例提供 ①【地域保健】三郷市での地域・職域連携の取組 報告者 三郷市いきいき健康部健康推進課 健康づくり係 保健師 藤森 彩花 氏 ②【職域保健】 全国健康保険協会埼玉支部の取組 報告者 全国健康保険協会 埼玉支部 保健グループ グループ長補佐 竹之内 幸三 氏 (3) 情報交換、発表 「地域・職域連携の取組等に対する課題について」	管内医療機関・関係施設・市町職員 等 37 名
令和 8 年 3 月 2 日～ 3 月 1 7 日	令和 7 年度春日部保健所働き盛り世代の健康づくりセミナー 講義「ナトリウム(≒食塩相当量)との上手な付き合い方～環境と食の視点から～」 講師 十文字学園女子大学 准教授 徳野 裕子 氏 情報提供 「春日部保健所からの情報提供」 ※YouTube動画配信形式	管内特定健診や特定保健指導に従事する者又は従事する予定のある者、地域活動栄養士会、保健所職員等 41 回再生

キ その他

給食施設、飲食店、その他関係団体等に対して、必要に応じた栄養成分表示の義務化やコバトン健康マイレージ、熱中症予防について、チラシ等を活用し、制度及び情報の周知を行った。

(2) 歯科保健

歯科口腔保健計画推進事業

埼玉県歯科口腔保健推進計画を推進するため、管内市町職員、地域の歯科医師会、関係機関職員等により、管内の歯科保健状況の評価と効果的な歯科保健事業展開のあり方を検討するとともに、円滑な事業の推進を図るため、以下の事業を実施した。

(根拠法令等：歯科口腔保健推進計画推進事業実施要綱)

(令和 7 年度)

実施時期	内 容	出席者数
令和 7 年 10月30日	保健所歯科口腔保健連携会議 講演Ⅰ 「～幸せな建口づくりをすべての県民へ～ 歯科医師会は県民のセーフティーネット」 講師：埼玉県歯科医師会地域保健部 杉山 貴則 氏 講演Ⅱ 「小児期における歯科保健の重要性」 講師：埼玉県歯科医師会学校歯科部 田中 真弓 氏 事例発表 「小淵小学校の歯科保健における取組について」 小淵小学校 養護教諭 服部苑子 氏 情報交換	歯科医師、 管内市町及 び施設職員 等 31名

(3) 喫煙と健康問題普及・啓発事業

ア 事業所等における受動喫煙防止対策についての普及・啓発・指導

(根拠法令等：健康増進法第 25 条)

(令和 7 年度)

個 別 指 導	普 及 ・ 啓 発
52件	21回 2,938件

イ 喫煙可能室設置施設

令和 7 年度末現在 届出施設 162施設（廃止施設除く）

(根拠法令等：健康増進法施行規則等の一部を改正する省令附則第 2 条)

ウ 埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等の認証

健康増進法に定められた措置を上回る受動喫煙防止対策に取り組む施設等を認証した。

(根拠法令等：埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度実施要綱)

(令和7年度末現在)

敷地内禁煙	屋 内 禁 煙		
3 3 施設	単独施設	3 6 施設	テナント等 7 施設

3 難病対策の推進

(1) 小児慢性特定疾病医療給付状況

(単位：件 令和7年度)

区 分	春日部市	松伏町	管内計
悪性新生物	29	6	35
慢性腎疾患	9	1	10
慢性呼吸器疾患	6	1	7
慢性心疾患	26	2	28
内分泌疾患	20	5	25
膠原病	11	1	12
糖尿病	13	1	14
先天性代謝異常	8	0	8
血友疾患	8	0	8
免疫疾患	1	0	1
神経・筋疾患	18	4	22
慢性消化器疾患	16	4	20
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	8	1	9
皮膚疾患	0	0	0
骨系統疾患	2	1	3
脈管系疾患	1	0	1
合 計	176	27	203

(2) 先天性血液凝固因子欠乏症医療給付状況

(単位：件 令和7年度)

区 分	春日部市	松伏町	管内計
受給者数	15	1	16

(3) 指定難病医療給付状況

(単位：件 令和7年度)

番号	疾患名	春日部市	松伏町	管内合計
001	球脊髄性筋萎縮症	1	2	3
002	筋萎縮性側索硬化症	13	3	16
003	脊髄性筋萎縮症	0	1	1
004	原発性側索硬化症	0	0	0
005	進行性核上性麻痺	19	0	19
006	パーキンソン病	267	28	295
007	大脳皮質基底核変性症	9	1	10
008	ハンチントン病	3	1	4

番号	疾患名	春日部市	松伏町	管内合計
009	神経有棘赤血球症	0	0	0
010	シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	1
011	重症筋無力症	48	8	56
012	先天性筋無力症候群	0	0	0
013	多発性硬化症／視神経脊髄炎	48	4	52
014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	7	2	9
015	封入体筋炎	2	0	2
016	クロウ・深瀬症候群	2	0	2
017	多系統萎縮症	17	1	18
018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	40	7	47
019	ライソゾーム病	2	0	2
020	副腎白質ジストロフィー	0	0	0
021	ミトコンドリア病	2	0	2
022	もやもや病	27	1	28
023	プリオン病	1	0	1
024	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0
025	進行性多巣性白質脳症	0	0	0
026	HTLV-1 関連脊髄症	0	0	0
027	特発性基底核石灰化症	0	0	0
028	全身性アミロイドーシス	15	2	17
029	ウルリッヒ病	0	0	0
030	遠位型ミオパチー	0	0	0
031	ベスレムミオパチー	0	0	0
032	自己貪食空胞性ミオパチー	0	0	0
033	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0
034	神経線維腫症	2	0	2
035	天疱瘡	5	0	5
036	表皮水疱症	0	0	0
037	膿疱性乾癬(汎発型)	2	0	2
038	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	0	0
039	中毒性表皮壊死症	1	0	1
040	高安動脈炎	12	1	13
041	巨細胞性動脈炎	10	2	12
042	結節性多発動脈炎	2	1	3
043	顕微鏡的多発血管炎	18	1	19
044	多発血管炎性肉芽腫症	6	1	7
045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	19	1	20
046	悪性関節リウマチ	4	0	4
047	バージャー病	0	1	1
048	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	0	0
049	全身性エリテマトーデス	123	13	136
050	皮膚筋炎／多発性筋炎	41	4	45
051	全身性強皮症	42	6	48

番号	疾患名	春日部市	松伏町	管内合計
052	混合性結合組織病	19	11	30
053	シェーグレン症候群	30	4	34
054	成人発症スチル病	11	2	13
055	再発性多発軟骨炎	2	0	2
056	ベーチェット病	29	4	33
057	特発性拡張型心筋症	14	1	15
058	肥大型心筋症	1	0	1
059	拘束型心筋症	0	0	0
060	再生不良性貧血	19	1	20
061	自己免疫性溶血性貧血	4	1	5
062	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	0	1
063	免疫性血小板減少症	34	4	38
064	血栓性血小板減少性紫斑病	0	0	0
065	原発性免疫不全症候群	2	2	4
066	IgA 腎症	14	1	15
067	多発性嚢胞腎	33	3	36
068	黄色靱帯骨化症	6	1	7
069	後縦靱帯骨化症	56	6	62
070	広範脊柱管狭窄症	7	1	8
071	特発性大腿骨頭壊死症	32	1	33
072	下垂体性 ADH 分泌異常症	4	1	5
073	下垂体性 TSH 分泌亢進症	0	0	0
074	下垂体性 PRL 分泌亢進症	2	0	2
075	クッシング病	0	0	0
076	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0
077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	11	1	12
078	下垂体前葉機能低下症	39	3	42
079	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	0	0	0
080	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0
081	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1	2
082	先天性副腎低形成症	0	0	0
083	アジソン病	2	0	2
084	サルコイドーシス	18	4	22
085	特発性間質性肺炎	62	7	69
086	肺動脈性肺高血圧症	6	0	6
087	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	1	0	1
088	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	5	3	8
089	リンパ脈管筋腫症	1	0	1
090	網膜色素変性症	26	3	29
091	バッド・キアリ症候群	0	0	0
092	特発性門脈圧亢進症	0	0	0
093	原発性胆汁性胆管炎	20	4	24
094	原発性硬化性胆管炎	2	0	2

番号	疾患名	春日部市	松伏町	管内合計
095	自己免疫性肝炎	9	0	9
096	クローン病	99	13	112
097	潰瘍性大腸炎	326	39	365
098	好酸球性消化管疾患	3	0	3
099	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0
101	腸管神経節細胞僅少症	0	0	0
102	ルビンシュタイン・ティビ症候群	0	0	0
103	CFC 症候群	0	0	0
104	コステロ症候群	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0	0	0
107	若年性特発性関節炎	3	1	4
108	TNF 受容体関連周期性症候群	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0
110	ブラウ症候群	0	0	0
111	先天性ミオパチー	0	0	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0
113	筋ジストロフィー	8	1	9
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	0
116	アトピー性脊髄炎	0	0	0
117	脊髄空洞症	0	0	0
118	脊髄髄膜瘤	0	0	0
119	アイザックス症候群	0	0	0
120	遺伝性ジストニア	0	0	0
121	脳内鉄沈着神経変性症	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	0	1
123	HTRA1 関連脳小血管病	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0	0	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0
126	ペリー症候群	0	0	0
127	前頭側頭葉変性症	0	0	0
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	1	0	1
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0	0	0
130	先天性無痛無汗症	0	0	0
131	アレキサンダー病	0	0	0
132	先天性核上性球麻痺	0	0	0
133	メビウス症候群	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	0	0
135	アイカルディ症候群	0	0	0
136	片側巨脳症	0	0	0
137	限局性皮質異形成	0	0	0

番号	疾患名	春日部市	松伏町	管内合計
138	神経細胞移動異常症	0	0	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0
140	ドラベ症候群	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0
144	レノックス・ガストー症候群	1	0	1
145	ウエスト症候群	1	0	1
146	大田原症候群	0	0	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0
150	環状 20 番染色体症候群	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	0	0	0
152	P C D H19 関連症候群	0	0	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0
158	結節性硬化症	1	0	1
159	色素性乾皮症	0	0	0
160	先天性魚鱗癬	1	0	1
161	家族性良性慢性天疱瘡	0	0	0
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	6	0	6
163	特発性後天性全身性無汗症	1	0	1
164	眼皮膚白皮症	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜症	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0
167	マルファン症候群／ロイス・ディーツ症候群	1	0	1
168	エーラス・ダンロス症候群	0	0	0
169	メンケス病	0	0	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0
171	ウィルソン病	0	0	0
172	低ホスファターゼ症	1	0	1
173	VATER 症候群	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0
177	ジュベール症候群関連疾患	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0
180	A T R－X 症候群	0	0	0

番号	疾患名	春日部市	松伏町	管内合計
181	クルーゾン症候群	0	0	0
182	アペール症候群	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	1	0	1
185	コフィン・シリス症候群	0	0	0
186	ロスムンド・トムソン症候群	0	0	0
187	歌舞伎症候群	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0
189	無脾症候群	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0
191	ウェルナー症候群	0	0	0
192	コケイン症候群	0	0	0
193	ブラダー・ウィリ症候群	1	0	1
194	ソトス症候群	0	0	0
195	ヌーナン症候群	0	0	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0
197	1 p36 欠失症候群	0	0	0
198	4 p 欠失症候群	0	0	0
199	5 p 欠失症候群	0	0	0
200	第 14 番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0
201	アンジェルマン症候群	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	0	0	0
203	22q11. 2 欠失症候群	0	0	0
204	エマヌエル症候群	0	0	0
205	脆弱 X 症候群関連疾患	0	0	0
206	脆弱 X 症候群	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	0	0	0
208	修正大血管転位症	0	0	0
209	完全大血管転位症	2	0	2
210	単心室症	2	0	2
211	左心低形成症候群	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	0	0	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1	0	1
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0
215	ファロー四徴症	3	0	3
216	両大血管右室起始症	0	0	0
217	エプスタイン病	2	0	2
218	アルポート症候群	0	0	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	3	0	3
221	抗糸球体基底膜腎炎	1	0	1
222	一次性ネフローゼ症候群	18	0	18
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	0	0

番号	疾患名	春日部市	松伏町	管内合計
224	紫斑病性腎炎	1	0	1
225	先天性腎性尿崩症	0	0	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	1	0	1
227	オスラー病	3	0	3
228	閉塞性細気管支炎	0	0	0
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	0	1	1
230	肺胞低換気症候群	0	0	0
231	$\alpha 1$ -アンチトリプシン欠乏症	0	0	0
232	カーニー複合	0	0	0
233	ウォルフラム症候群	0	0	0
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	0	0	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	0	0	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	2	0	2
241	高チロシン血症 1 型	0	0	0
242	高チロシン血症 2 型	0	0	0
243	高チロシン血症 3 型	0	0	0
244	メープルシロップ尿症	0	0	0
245	プロピオン酸血症	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1 欠損症	0	0	0
249	グルタル酸血症 1 型	0	0	0
250	グルタル酸血症 2 型	0	0	0
251	尿素サイクル異常症	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0
254	ポルフィリン症	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0
256	筋型糖原病	1	0	1
257	肝型糖原病	0	0	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0
261	タンジール病	1	0	1
262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	0
263	脳腱黄色腫症	0	0	0
264	無 β リポタンパク血症	0	0	0
265	脂肪萎縮症	0	0	0
266	家族性地中海熱	0	0	0

番号	疾患名	春日部市	松伏町	管内合計
267	高IgD症候群	0	0	0
268	中條・西村症候群	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0
271	強直性脊椎炎	7	1	8
272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0
274	骨形成不全症	0	0	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0
276	軟骨無形成症	0	0	0
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	0	0	0
278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0	0	0
279	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	0	0	0
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	0	0	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0	0	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0
283	後天性赤芽球癆	3	0	3
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0
285	ファンconi貧血	0	0	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0
287	エプスタイン症候群	0	0	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	2	0	2
289	クローンカイト・カナダ症候群	0	0	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0	0	0
291	ヒルシュスブルング病（全結腸型又は小腸型）	0	0	0
292	総排泄腔外反症	0	0	0
293	総排泄腔遺残	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0
296	胆道閉鎖症	0	1	1
297	アラジール症候群	0	0	0
298	遺伝性腭炎	1	0	1
299	嚢胞性線維症	0	0	0
300	IgG4関連疾患	5	0	5
301	黄斑ジストロフィー	0	0	0
302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0
303	アッシャー症候群	0	0	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0
305	遅発性内リンパ水腫	1	0	1
306	好酸球性副鼻腔炎	49	10	59
307	カナバン病	0	0	0
308	進行性白質脳症	0	0	0
309	進行性ミオクローヌスてんかん	0	0	0

番号	疾患名	春日部市	松伏町	管内合計
310	先天異常症候群	0	0	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0
315	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群／LMX1B関連腎症）	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	0	0	0
317	三頭酵素欠損症	0	0	0
318	シトリン欠損症	0	0	0
319	セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0	0	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0	0	0
322	β -ケトチオラーゼ欠損症	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0
326	大理石骨病	0	0	0
327	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	1	0	1
328	前眼部形成異常	0	0	0
329	無虹彩症	0	0	0
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	0	0	0
331	特発性多中心性キャッスルマン病	5	2	7
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0	0	0
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0
335	ネフロン癆	0	0	0
336	家族性低 β リポタンパク血症1（ホモ接合体）	0	0	0
337	ホモシスチン尿症	0	0	0
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0
339	MECTP2重複症候群	0	0	0
340	線毛機能不全症候群（カルタゲナー症候群を含む。）	0	0	0
341	TRPV4異常症	0	0	0
342	LMNB1関連大脳白質脳症	0	0	0
343	PURA関連神経発達異常症	0	0	0
344	極長鎖アシル-CoA脱水素酵素欠損症	0	0	0
345	乳児発症STING関連血管炎	0	0	0
346	原発性肝外門脈閉塞症	0	0	0
347	出血性線溶異常症	0	0	0
348	口ウ症候群	0	0	0
	指定難病計	1,905	231	2,136
05	スモン	2	0	2
18	難治性肝炎のうち劇症肝炎	0	0	0

番号	疾患名	春日部市	松伏町	管内合計
32	重症急性膵炎	1	0	1
38	プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）	0	0	0
	特定疾患計	3	0	3
995	溶血性貧血（県指定）	0	0	0
996	橋本病	0	0	0
997	特発性好酸球増多症候群（県指定）	1	0	1
999	原発性慢性骨髄線維症	6	1	7
	県単独疾患計	7	1	8
	合 計	1,915	232	2,147

(4) 在宅難病患者支援事業

（根拠法令等：難病の患者に対する医療等に関する法律
埼玉県在宅難病患者支援事業実施要綱）

ア 個別相談

在宅療養生活を送る難病患者とその家族に対し、所内相談や家庭訪問による相談を行った。

（単位：人 令和7年度）

人数	訪問指導	面接相談	電話相談
実	22	46	—
延	52	73	521

※訪問した疾患名：筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症他

イ 訪問相談員育成事業

（令和7年度）

内 容 等	参加人数
令和7年11月27日（木） 講義1「嚥下のメカニズムと支援について」 講師：埼玉県総合リハビリテーションセンター センター長 市川 忠 氏 講義2「嚥下障害と口腔ケア」 講師：埼玉県総合リハビリテーションセンター 医療局歯科診療部歯科診療科 主任 石塚 あかね 氏 講義3及び演習「在宅で利用できる嚥下調整食について」 講師：キッセイ薬品工業株式会社ヘルスケア事業部開発課 主任 中沢 尚武 氏 ※講義1・2をオンデマンド配信	当日16人 オンデマンド 11人申込 22回再生

ウ 医療相談事業（集団指導）

（令和7年度）

内 容 等	参加人数
令和7年11月22日（土） 内容：東部ブロックALS交流会 会場：越谷市保健所 講演「ALSの治療と療養生活の注意点について」 講師：国立病院機構東埼玉病院 難治性疾患部門部長 医師 鈴木 幹也氏 交流会 ※日本ALS協会埼玉県支部主催、県東ブロック保健所共催	患者・家族 25人 関係者 11人
令和8年2月12日（木） 講義Ⅰ「多系統萎縮症・脊髄小脳変性症・進行性核上性麻痺の 症状と日常生活について」 講師：国立病院機構東埼玉病院 神経内科 生田目 禎子氏 講義Ⅱ「利用できるサービスについて」 講師：国立病院機構東埼玉病院 武藤 陽子氏 交流会 ※会場とオンライン併用開催及び、後日オンデマンド配信	会場 患者・家族 27人 オンライン 患者・家族 4人 オンデマンド 16人申込 28回再生

エ 東部ブロック（春日部、草加、幸手、加須、越谷市）難病担当者会議

（令和7年度）

回	内容等	参加人数
1	令和7年5月23日（金） 会場：加須保健所 内容：令和7年度難病相談事業について（計画）、情報交換	難病担当保健師 14人
2	令和8年2月25日（水） オンライン開催 内容：令和7年度難病相談事業について（報告）、情報交換	難病担当保健師 19人

オ 難病対策地域協議会（東部保健医療圏難病対策地域協議会）

東部保健医療圏（春日部保健所・草加保健所・越谷市保健所所管区域）において関係機関が地域の難病患者の支援体制の課題について情報を共有し、連携の緊密化を図り、地域の実情に応じた体制の整備について協議するために平成29年度から実施している。

(令和7年度)	
内容等	参加人数
令和8年1月14日(水) 会場：春日部地方庁舎 大会議室 ※会場とオンライン併用開催 議事：(1) 難病相談事業等報告 (2) 行政説明「埼玉県の難病患者支援について」 (3) 取組報告「難病診療連携拠点病院の取り組み」 (4) 意見交換	委員15人 (うちオンライン 8人)

4 原爆被爆者対策の推進

原爆被爆者に対し、訪問・面接相談や各種手当申請などの受付を行った。

申請11件

(根拠法令等：原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律)

5 石綿健康被害者救済対策の推進

石綿健康被害者に対し、各種申請等の相談を受けた。

申請0件

(根拠法令等：石綿による健康被害の救済に関する法律)

6 精神保健対策の推進

(1) 精神保健福祉相談

(根拠法令等：精神保健福祉法第47条)

相談状況

(令和7年度)

相談手段	実人員	延べ人員												
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	計
訪問	71	22	79	5	0	0	0	4	0	0	0	11	205	326
面接	184	35	52	24	5	1	1	2	7	8	2	9	349	495
電話	392	140	265	50	5	2	7	30	80	64	3	28	1742	2416
メール・手紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	647	197	396	79	10	3	8	36	87	72	5	48	2296	3237

(2) 申請・通報・診察・措置入院状況

当該事務の対象範囲は春日部市及び松伏町に加え、中核市の越谷市も含まれている。

(根拠法令等：精神保健福祉法第22条～26条の3)

(令和7年度)

区分	申請・通報件数	診察件数	措置入院件数
一般人からの申請	1	0	0
警察官通報	168(86)	60(32)	52(27)
検察官通報	20	18	16
保護観察所の長の通報	0	0	0
矯正施設の長の通報	25	0	0
精神病院の管理者の届出	0	0	0
医療観察法対象者に係る通報	0	0	0
計	214(86)	78(32)	68(27)

* () は精神科救急情報センター受理分

(3) 医療保護入院者の入院届、入院期間更新届等届出状況

当該事務の対象範囲は春日部市及び松伏町に加え、越谷市も含まれている。法改正により、令和6年4月から定期病状報告書が廃止され更新届に変更となった。

(根拠法令等：精神保健福祉法第33条、第38条の2)

(令和7年4月1日～令和8年3月31日収受分)

区分	医療保護入院者の入院届件数	医療保護入院者の入院期間更新届	措置入院者の定期病状報告書件数
件数	939	685	10

(4) 市町支援

(根拠法令等：平成 12 年 3 月 31 日厚生省大臣官房障害保健福祉部長通知に基づく
「保健所及び市町村における精神保健福祉業務運営要領」)
(令和 7 年度)

市町名	内 容	回 数
春日部市	障害者自立支援協議会・障害者計画等審議会	2
	精神保健福祉連絡会・協議の場	1 3
	研修等の企画に対する助言・相談等の実施	0
松伏町	事例検討会	1 3
	研修等の企画に対する助言・相談等の実施	0
計		2 8

(5) 精神障害に対応した地域包括ケアシステム構築事業

(根拠法令等：埼玉県精神障害に対応した地域包括ケアシステム構築事業実施要綱)
(令和 7 年度)

内 容 等	参加人数
令和 7 年 1 2 月 4 日 (木) 春日部保健所管内精神保健福祉連絡会議 1 措置入院の運用と退院後支援の状況について 1) 精神保健福祉法関連業務の状況について 講師：疾病対策課 主任 山崎 彰彦 氏 2) 管内及び越谷市の通報等と退院後支援の状況について 講師：春日部保健所 担当課長 田中 邦久 3) 意見交換・質疑 2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの取組について 1) 県の協議の場の取組について 講師：障害者福祉推進課 主任 田中 陽介 氏 2) 保健所における取組について 講師：春日部保健所 主任 濱谷 彩子 3) 意見交換・質疑 会場：春日部地方庁舎 3 階 大会議室	2 7
令和 7 年 8 月 2 6 日 (火) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進研修 内容：講義「精神保健相談～アセスメントと相談のポイント～」	1 5

講師：埼玉県立精神保健福祉センター 地域支援担当 主任 岸田 彩 氏 質疑、グループワーク 会場：春日部市保健センター	
令和8年2月6日（金） 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進研修 内容：①講義「PCAGIP法を活用した事例検討について」 講師：埼玉県立精神保健福祉センター 地域支援担当 主任 岸田 彩 氏 ②PCAGIP法を活用した事例検討 事例提供：北部及び南部地域包括支援センター 会場：松伏町保健センター	20

(6) ひきこもり相談事業

（根拠法令等：埼玉県ひきこもり相談事業実施要領）
（令和7年度）

ひきこもり相談 （随時）	訪問	面接	電話
	2	4	18
ひきこもり専門相談	回数		延人数
	3		4
ひきこもり家族教室 家族のつどい	開催なし		

(7) 措置入院者退院後支援事業

ア 春日部保健所管内精神障害者支援地域協議会（代表者会議）

（根拠法令等：埼玉県措置入院者退院後支援事業実施要綱）
（令和7年度）

内容	参加人数
令和7年12月4日（木） 春日部保健所管内精神保健福祉連絡会議 1 措置入院の運用と退院後支援の状況について 1) 精神保健福祉法関連業務の状況について 2) 管内及び越谷市の通報等と退院後支援の状況について 3) 意見交換・質疑 2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの取組について 1) 県の協議の場の取組について 2) 保健所における取組について 3) 意見交換・質疑	27

会場：春日部地方庁舎 3階 大会議室	
--------------------	--

イ 精神障害者支援地域協議会（調整会議）

（根拠法令等：埼玉県措置入院者退院後支援事業実施要綱）

（令和7年度）

内容	回数
調整会議	4 1

7 感染症対策の推進

結核については、患者が確実に服薬し治療を完遂するため、医療機関と連携し、DOTS 事業（直接服薬確認療法）を推進している。また、結核のまん延を防止するため、接触者に対し、保健指導を行うとともに、適切な時期に必要な健康診断を実施している。

また、3 類感染症の腸管出血性大腸菌感染症、細菌性赤痢及び 4 類感染症のレジオネラ症等の患者発生時には積極的疫学調査等を実施し、感染症の拡大を防止している。

令和 7 年度には、2 類感染症では結核（潜在性結核感染症を含む）、3 類感染症では腸管出血性大腸菌感染症の報告があった。

5 類感染症では、アメーバ赤痢、カルバペネム細菌目細菌感染症、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む）、急性脳炎、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症、梅毒、破傷風、百日咳の報告があった。特に百日咳は、令和 6 年 6 月以降、令和 7 年 7 月下旬をピークとする例年になく患者増加がみられた。

(1) 主な感染症発生状況

（根拠法令等：感染症法第 1 2 条）

（単位：件 令和 7 年度）

	2 類感染症 結核	3 類感染症	4 類感染症	5 類感染症	
				麻しん 風しん	左記以外
計	24	11	6	0	313

(2) エイズ等性感染症相談・検査実施状況

（根拠法令等：埼玉県エイズ及びその他の性感染症等対策要綱）（単位：件 令和 7 年度）

区 分	検査・相談件数				昼・夜間の部別件数内訳					
	検 査 件 数	内 訳		相 談 件 数	昼 間 の 部			夜 間 の 部		
		男	女		検 査 件 数	内 訳		検 査 件 数	内 訳	
合計	167	118	49	407	167	118	49	—	—	—

(3) 結核患者の管理検診実施状況

（根拠法令等：感染症法第 5 3 条の 1 3）

（単位：人 令和 7 年度）

区 分	受 診 者	検 診 結 果		
		要 医 療	経過観察	終了
保 健 所 (みなし含む)	2 4	0	8	1 6
委託機関	6	0	6	0
計	3 0	0	1 4	1 6

(4) 結核患者との接触者健診実施状況

(根拠法令等：感染症法第17条)

(単位：人 令和7年度)

区 分	受 診 者	健 診 結 果				
		要 医 療	経過観察	終了	(再掲) 発病のおそれ	(再掲) 潜在性 結核感染症
保 健 所 (みなし含む)	4 2	0	2 1	2 1	0	0
委託機関	2 5	2	5	1 8	1	1
計	6 7	2	2 6	3 9	1	1

(5) 感染症診査協議会実施状況

(根拠法令等：感染症法第23条)

(単位：件 令和7年度)

	入院勧告 (19条)	本入院 (20条)	就業制限 (18条)	公費負担 (37条の2)	計
結 核	1 1	2 5	1 1	3 5	9 4
腸管出血性 大腸菌感染症			1 2		
細菌性赤痢			0		
腸チフス			0		

(6) 結核に係る保健指導実施状況

(根拠法令等：感染症法第53条の14)

(単位：人 令和7年度)

	保健指導		
	訪問(延)	面接(延)	電話等(延)
計	1 7 8	3 8	1, 0 5 8

(7) 結核・感染症に係る健康教育等地域支援実施状況

(令和7年度)

回数	延人員
1	1 6

(8) 肝炎インターフェロン・インターフェロンフリー・核酸アナログ製剤治療受給者証交付
申請件数

(単位：件 令和7年度)

合 計	春日部市	松伏町
176	162	14

(9) 結核新登録者数

(単位：人 令和7年)

	総 数	活 動 性 結 核				肺外結核活動性	潜在性結核 (別掲)
		肺 結 核 活 動 性					
		小 計	喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性・その他		
総 数	15	10	5	4	1	5	4
春日部市	15	10	5	4	1	5	4
松 伏 町	0	0	0	0	0	0	0
0 歳 ～ 4 歳	0	0	0	0	0	0	0
5 歳 ～ 9 歳	0	0	0	0	0	0	0
1 0 歳 ～ 1 4 歳	0	0	0	0	0	0	0
1 5 歳 ～ 1 9 歳	0	0	0	0	0	0	0
2 0 歳 ～ 2 9 歳	2	2	1	1	0	0	0
3 0 歳 ～ 3 9 歳	2	2	1	1	0	0	1
4 0 歳 ～ 4 9 歳	1	1	0	1	0	0	0
5 0 歳 ～ 5 9 歳	3	2	1	0	1	1	0
6 0 歳 ～ 6 9 歳	1	0	0	0	0	1	0
7 0 歳以上	6	3	2	1	0	3	3

(10) 結核患者受療状況別登録者数(年末時)

(単位：人 令和7年)

		総数	活動性結核						不活動性肺結核	活動性不明	潜在性結核(別掲)
			活動性計	肺結核活動性				肺外結核活動性			
				小計	喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性その他				
総数	総数	40	8	7	5	0	2	1	13	19	23
	入院中(再掲)*	6	6	5	4	0	1	1	0	0	0
	外来治療中	2	2	2	1	0	1	0	0	0	3
	治療なし	31	0	0	0	0	0	0	13	18	18
	不明	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
春日部市	総数	35	8	7	5	0	2	1	11	16	19
	入院中(再掲)*	6	6	5	4	0	1	1	0	0	0
	外来治療中	2	2	2	1	0	1	0	0	0	3
	治療なし	26	0	0	0	0	0	0	11	15	14
	不明	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
松伏町	総数	5	0	0	0	0	0	0	2	3	4
	入院中(再掲)*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	治療なし	5	0	0	0	0	0	0	2	3	4
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年齢区分	0歳～ 4歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5歳～ 9歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10歳～14歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	15歳～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20歳～29歳	2	1	1	1	0	0	0	0	1	1
	30歳～39歳	8	2	2	1	0	1	0	2	4	3
	40歳～49歳	2	0	0	0	0	0	0	1	1	3
	50歳～59歳	4	2	2	1	0	1	0	1	1	4
	60歳～69歳	7	0	0	0	0	0	0	2	5	5
	70歳以上	17	3	2	2	0	0	1	7	7	7

* (再掲) は他疾患で入院中の数

第 5 生活衛生・薬事担当

事 業 実 績

第5 生活衛生・薬事担当

1 食品衛生

(1) 食品営業許可

食品衛生法、食品衛生に関する条例に基づき営業施設の許可調査を行うとともに施設の衛生指導と営業者の自主管理を促し、食品による危害の発生防止に努めた。

ア 改正前食品衛生法（令和3年5月31日まで）に基づく営業施設数・許可件数・廃業件数

（根拠法令：改正前食品衛生法第52条ほか）

（施設数は令和7年度末現在）

業 種		施設数	市 町 別 内 訳		処 理 件 数		
			春日部市	松 伏 町	新規	更新	廃業
飲食店営業	一般食堂・レストラン	111	105	6	0	0	45
	仕出し・弁当	15	14	1	0	0	14
	旅 館	2	2	0	0	0	0
	そ の 他	233	220	13	0	0	185
	小 計	361	341	20	0	0	244
喫 茶 店 営 業		18	18	0	0	0	27
菓 子 製 造 業		30	27	3	0	0	31
あ ん 類 製 造 業		0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業		0	0	0	0	0	0
乳 処 理 業		0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業		0	0	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0
集 乳 業		0	0	0	0	0	0
乳 類 販 売 業		15	15	0	0	0	30
食 肉 処 理 業		1	1	0	0	0	0
食 肉 販 売 業		20	17	3	0	0	11
食 肉 製 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0
魚 介 類 販 売 業		14	13	1	0	0	9
魚介類せり売営業		0	0	0	0	0	0
魚肉ねり製品製造業		0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業		1	1	0	0	0	3
食品の放射線照射業		0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業		0	0	0	0	0	0
乳酸菌飲料製造業		0	0	0	0	0	0
氷 雪 製 造 業		0	0	0	0	0	0
氷 雪 販 売 業		0	0	0	0	0	0
食用油脂製造業		0	0	0	0	0	0
マーガリン・ショートニング製造業		0	0	0	0	0	0

生活衛生・薬事担当 事業実績

(続き)

業 種 \ 区 分	施設数	市 町 別 内 訳		処 理 件 数		
		春日部市	松 伏 町	新規	更新	廃業
み そ 製 造 業	0	0	0	0	0	0
醬 油 製 造 業	0	0	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業	0	0	0	0	0	0
酒 類 製 造 業	0	0	0	0	0	0
豆 腐 製 造 業	2	2	0	0	0	0
納 豆 製 造 業	0	0	0	0	0	0
め ん 類 製 造 業	2	2	0	0	0	1
そ う ざ い 製 造 業	8	8	0	0	0	2
缶詰又は瓶詰食品製造業	0	0	0	0	0	0
添 加 物 製 造 業	0	0	0	0	0	0
計	472	445	27	0	0	358

イ 廃止前食品衛生に関する条例（令和３年５月３１日まで）に基づく営業施設数・許可件数・廃業件数（根拠法令：廃止前食品衛生に関する条例第２条ほか）
（施設数は令和７年度末現在）

業 種 \ 区 分	施設数	市 町 別 内 訳		処 理 件 数		
		春日部市	松 伏 町	新規	更新	廃業
菓 子 種 製 造 業	0	0	0	0	0	0
こんにゃく類製造業	0	0	0	0	0	0
つ け 物 製 造 業	0	0	0	0	0	0
魚 介 類 加 工 業	0	0	0	0	0	0
食 料 品 販 売 業	17	17	0	0	0	27
計	17	17	0	0	0	27

業 種 \ 区 分	施設数	市 町 別 内 訳		処 理 件 数		
		春日部市	松 伏 町	新規	更新	廃業
行 商	魚 介 類	0	0	0	0	0
	食 料 品	0	0	0	0	1
	豆 腐	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	1

ウ 改正前法・廃止前条例に基づく営業施設数・許可件数・廃業件数の総合計

総 合 計	489	462	27	0	0	386
-------	-----	-----	----	---	---	-----

エ 改正食品衛生法（令和３年６月１日以降）に基づく営業施設数・許可件数・
廃業件数
（根拠法令：改正食品衛生法第５５条ほか）
（施設数は令和７年度末現在）

業 種 / 区 分		施設数	市 町 別 内 訳		処 理 件 数		
			春日部市	松 伏 町	新規	継続	廃業
飲食店営業	一般食堂・レストラン	389	361	28	22	32	19
	仕出し・弁当	32	27	5	1	6	0
	旅館	7	7	0	1	0	0
	その他	1061	986	75	143	129	29
	小 計	1489	1381	108	167	167	48
調理の機能を有する自動販売機営業		10	10	0	1	0	1
食 肉 販 売 業		43	39	4	2	6	0
魚 介 類 販 売 業		37	35	2	1	4	1
魚介類競り売り営業		0	0	0	0	0	0
集 乳 業		0	0	0	0	0	0
乳 処 理 業		0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業		0	0	0	0	0	0
食 肉 処 理 業		9	7	2	0	0	0
食品の放射線照射業		0	0	0	0	0	0
菓 子 製 造 業		133	117	16	5	20	2
アイスクリーム類製造業		1	1	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業		1	1	0	0	0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業		0	0	0	0	0	0
食 肉 製 品 製 造 業		1	1	0	0	0	0
水 産 製 品 製 造 業		1	0	1	0	0	0
氷 雪 製 造 業		0	0	0	0	0	0
液 卵 製 造 業		0	0	0	0	0	0
食用油脂製造業		1	1	0	0	1	0
みそ又はしょうゆ製造業		3	2	1	0	0	0
酒 類 製 造 業		2	2	0	1	0	0
豆 腐 製 造 業		4	4	0	0	0	0
納 豆 製 造 業		0	0	0	0	0	0
麺 類 製 造 業		9	7	2	0	1	0
そ う ざ い 製 造 業		44	38	6	1	2	2
複合型そうざい製造業		2	2	0	1	0	0
冷 凍 食 品 製 造 業		2	2	0	0	0	0
複合型冷凍食品製造業		0	0	0	0	0	0

生活衛生・薬事担当 事業実績

(続き)

業 種 \ 区 分	施設数	市 町 別 内 訳		処 理 件 数		
		春日部市	松 伏 町	新規	継続	廃業
漬 物 製 造 業	13	10	3	1	0	0
密封包装食品製造業	2	1	1	0	0	0
食 品 の 小 分 け 業	3	3	0	0	0	0
添 加 物 製 造 業	0	0	0	0	0	0
計	1810	1664	146	180	201	54

(2) 衛生講習会の開催

食品関係業者に対し、食品衛生に関する正しい知識を普及啓発するため、講習会を実施した。

(令和 7 年度)

対 象 \ 区 分	回 数	受講者数 (人)
食 品 関 係 業 者	10	128
一 般 県 民	131	608
計	141	736

(3) 食品に係る苦情・相談件数

消費者及び営業者からの食品に係る苦情・相談に対して、食品製造施設等の調査を行った。

(根拠法令：改正食品衛生法第 28 条ほか)

(令和 7 年度)

苦 情 ・ 相 談 内 容	件 数
有 症 苦 情	24
衛 生 管 理	39
異 物 混 入	9
感 染 症	13
異 味 ・ 異 臭 ・ 変 色	6
表 示	15
無 許 可 営 業	0
そ の 他	56
計	162

(4) 食中毒の発生状況

食中毒事件に関して、関係施設・患者及びその関係者について調査を実施した。
 (根拠法令：改正前食品衛生法第 58 条及び改正食品衛生法第 63 条)

(令和 7 年度)

ア 原因施設が管内にあったもの

発生日	原因施設	市町	原因物質	患者数 (人)
—	—	—	—	—

イ 原因施設が不明のもの

発生日	原因物質	患者数 (人)
—	—	—

ウ 原因施設が管外にあったもの

件数	調査対象者数 (人)
15	32

2 動物指導

狂犬病予防のため飼い犬の登録及び狂犬病予防注射の実施徹底を図るとともに、犬の正しい飼い方や動物愛護などに関する普及啓発や苦情・相談対応、危害防止を行った。

(1) 登録・狂犬病予防注射など

(根拠法令：狂犬病予防法第4条、第5条)

(令和7年度)

区 分 項 目	登 録 頭 数	予防注射済票交付数	接種率 (%)
合 計	12,652	9,203	72.7
春日部市	10,551	8,026	76.1
松 伏 町	2,101	1,177	56.0

※犬の登録及び狂犬病予防注射済票交付については、各市町で実施している。

(2) 犬の苦情・相談、咬傷事故

(根拠法令：動物の愛護及び管理に関する法律第25条ほか)

(令和7年度)

区 分 項 目		総 数	市 町 別 内 訳	
			春 日 部 市	松 伏 町
苦 情 等 件 数	捕 獲 依 頼	24	23	1
	犬 の 引 取 依 頼	6	6	0
	放し飼い取締り依頼	3	3	0
	咬 傷 事 件 関 係	7	5	2
	農 産 物 被 害	0	0	0
	糞 尿 関 係	14	14	0
	鳴 き 声 関 係	26	24	2
	そ の 他 (管 内)	91	85	6
	そ の 他 (管 外)	18	-	-
	計	189*	160	11
咬 傷 犬	発 生 数	7	6	1
	検 診 延 回 数	0	0	0
	被 咬 傷 人 数	7	6	1
	鑑 定 結 果	非 狂 犬 数	6	1
		疑 狂 犬 数	0	0
		狂 犬 数	0	0

*その他(管外)の件数を含む。

(3) 犬の収容状況

県民からの通報などに基づき、放浪犬等を捕獲・収容した。

(根拠法令：狂犬病予防法第6条ほか)

(令和7年度)

区 分 項 目		総 数	市 町 別 内 訳	
			春 日 部 市	松 伏 町
収 容	前 年 度 繰 越 数	0	0	0
	収 容 犬 総 数	13	11	2
	内 訳	捕 獲 に よ る も の	11	2
		飼 養 放 棄 に よ る も の	0	0
	処 分 犬 総 数	13*	11	1
	処 分 内 訳	指 導 セ ン タ ー 送 致 数	2	0
		飼 い 主 返 還 数	9	1
		飼 養 放 棄 犬 の 返 還 数	0	0
		保 健 所 処 理 数	0	0
	翌 年 度 繰 越 数	0	0	0
違 反 件 数	告 発 処 分 数	0	0	0
	措 置 命 令 数	0	0	0
	始 末 書 等 処 分 数	11*	9	1

*管外の飼い主返還数1頭を含む。

(4) 第一種動物取扱業の登録

ペットショップなど第一種動物取扱業を営もうとする者からの登録申請を受理し施設の調査を行うとともに、立入検査や監視を行った。

(根拠法令：動物の愛護及び管理に関する法律第10条第1項)

(施設数は令和7年度末現在)

区 分 業 種	施設数	市 町 別 内 訳		立入・ 監視数	申 請 等 件 数		
		春 日 部 市	松 伏 町		新 規	更 新	廃 業
販 売	40	35	5	15	4	4	5
保 管	72	62	10	12	4	8	5
貸 出 し	4	4	0	2	1	0	0
訓 練	15	14	1	2	1	0	2
展 示	3	3	0	1	0	0	0
競 り あ っ せ ん	0	0	0	0	0	0	0
譲 受 飼 養	2	1	1	0	0	0	0
合 計	136	119	17	32	10	12	12

(5) 第二種動物取扱業の届出受理

動物愛護団体など営利性のない動物の取扱のうち、使用施設を有して、一定数以上の動物を飼養しようとする者から第二種動物取扱業の届出を受理した。

(根拠法令：動物の愛護及び管理に関する法律第24条の2の2)

(施設数は令和7年度末現在)

区 分 業 種	施設数	市 町 別 内 訳		立入・ 監視数	届 出 件 数	
		春日部市	松 伏 町		届出	廃止
保 管	0	0	0	0	0	0
貸出し	0	0	0	0	0	0
訓 練	0	0	0	0	0	0
展 示	0	0	0	0	0	0
譲渡し	6	4	2	0	0	0
合 計	6	4	2	0	0	0

(6) 特定動物（危険な動物）の飼育許可

特定動物（危険な動物）を飼養しようとする者からの申請を受理し、施設の調査を行うとともに、立入検査を行った。（根拠法令：動物の愛護及び管理に関する法律第26条）

(令和7年度末現在)

区分 動物種	飼 養 目 的	施 設 数			実飼育 頭羽数	立入・ 監視数	申 請 等 件 数			
		計	春日部市	松伏町			新規	継続	変更	廃止
ワ ニ	愛玩用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ワ シ	愛玩用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ワニガメ	愛玩用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	販売用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大型ヘビ	愛玩用	1	1	0	1*	1	0	0	0	0
合 計		1	1	0	1	1	0	0	0	0

*オオアナコンダとキイロアナコンダの交雑種

(7) 犬の多頭飼育の届出受理

犬・猫（生後90日以内のものを除く。）を合計で10頭以上飼養する者から動物の多数飼養の届出を受理した。（根拠法令：埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例第7条の2）

(施設数は令和7年度末現在)

区 分 業 種	施設数	市 町 別 内 訳		立入・ 監視数	届 出 件 数	
		春日部市	松 伏 町		届出	廃止
犬のみを飼養	2	2	0	0	1	1
犬と猫を飼養	6	4	2	0	0	0
合 計	8	6	2	0	1	1

※猫のみを飼養している場合（犬と猫を飼養している場合を含む。）の届出は、埼玉県動物指導センターで受け付けている。

3 環境衛生

(1) 環境衛生関係営業施設・許可確認件数（営業六法）

衛生的な生活環境を確保するため、各種営業許可・確認及び監視指導を行った。

（根拠法令：理容師法第 11 条ほか）

（令和 7 年度）

業 種 \ 区 分	施 設 数	市 別 内 訳		許可件数 確認件数	監視件数
		春日部市	松 伏 町		
理 容 業	2 0 2	1 8 8	1 4	0	8 2
美 容 業	4 7 4	4 4 3	3 1	1 3	8 7
クリーニング業	8 9	7 9	1 0	2	1 8
（ 一 般 ）	（ 3 3 ）	（ 3 0 ）	（ 3 ）	（ 1 ）	（ 7 ）
（特定洗濯物取扱）	（ 3 ）	（ 0 ）	（ 3 ）	（ 0 ）	（ 1 ）
（ 取 次 ぎ ）	（ 5 3 ）	（ 4 9 ）	（ 4 ）	（ 1 ）	（ 1 0 ）
旅 館	1 0	1 0	0	0	3
公 衆 浴 場	1 2	1 1	1	0	7
興 行 場	3	3	0	0	1
計	7 9 0	7 3 4	5 6	1 5	1 9 8

注：（ ）内は、再掲。

(2) 建築物清掃業等の登録状況

登録申請した者に対し施設等調査を行い、登録証の交付を行った。

（根拠規定：建築物における衛生的環境の確保に関する法律第 12 条の 2）

（令和 7 年度）

業 種 名	登 録 施 設 数	登 録 件 数
建 築 物 清 掃 業	7	1
建 築 物 空 気 環 境 測 定 業	1	0
建築物空気調和用ダクト清掃業	0	0
建築物飲料水水質検査業	0	0
建築物飲料水貯水槽清掃業	4	0
建築物排水管清掃業	1	0
建築物ねずみ昆虫等防除業	2	0
建築物環境衛生総合管理業	2	1
計	1 7	2

(3) 特定建築物施設数

特定建築物について当該特定建築物の所在場所、用途、延べ面積及び構造設備の概要、建築物環境衛生管理技術者の氏名その他に関する届出を受理した。

(根拠法令：建築物における衛生的環境の確保に関する法律第5条)

(令和7年度)

区 分 種 別	総 数	市 町 別 内 訳		変 更 等 届 出 数
		春日部市	松伏町	
興 行 場	1	1	0	1
百貨店・店舗	17	15	2	4
事 務 所	12	10	2	10
学 校	9	8	1	5
ホテル・その他	9	8	1	2
計	48	42	6	22

(4) 水質検査件数

飲用としている水道水及び井戸水について、使用者の依頼による水質検査を行った。また、水道事業などについては各市町の水道施設や簡易専用水道などの指導を行い、併せて水質検査の結果に基づいて指導などを実施した。

(根拠規定：飲用井戸等衛生対策要領（昭和62年厚生省通知）)

(令和7年度)

区 分 種 別	検体数	結 果		市 別 内 訳					
		適	不適	春日部市		松 伏 町		そ の 他	
				適	不適	適	不適	適	不適
井 戸 水	10	8	2	5	2	0	0	3	0
上 水 道 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
簡易専用水道水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専 用 水 道 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他水道水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	10	8	2	5	2	0	0	3	0

(5) プール施設数

プールの施設及び水質の維持・管理基準を徹底するため開設者からの届出を受理し施設の衛生維持などについて指導を行った。

(根拠規定：埼玉県プールの安全安心要綱（昭和 49 年埼玉県告示））
(令和 7 年度)

施設数	市 別 内 訳		調査・監視数
	春日部市	松伏町	
7	6	1	8

(6) 住居衛生に関する苦情相談件数

消費者及び営業者からの住居に係る苦情・相談を受け、その対策などを指導するとともに駆除処理業者などを紹介した。（根拠規定：厚生省生活衛生局水道環境部長通知（平成元年 10 月）「ねずみ・衛生害虫の防除事業者の指導及び活用について」）

(令和 7 年度)

種 類	区 分	件 数
	ダニ、ノミ等の衛生害虫	6
	ネズミ等、その他の生き物	9
	蜂等の昆虫	0
	その他（VOC、カビ等）	1
	計	16

注：VOCとは、ホルムアルデヒドなどの揮発性有機化合物をいう。

4 薬事衛生

(1) 薬局等許可件数

医薬品、毒物劇物販売などの許可・登録など及び監視指導を実施し、医薬品などの適正な管理を指導した。なお、毒物劇物製造業及び輸入業は越谷市も所管している。

(根拠法令：薬機法第4条第1項ほか)

(令和7年度)

区 分 項 目			総数	市 町 別 内 訳			申 請 件 数		監視 件数	
				春日部市	松 伏 町	越 谷 市	新規	更新		
医 薬 品	薬 局		130	123	7	－	11	18	107	
	製造販売業		薬 局	6	6	0	－	1	0	3
	製 造 業			6	6	0	－	1	0	3
	店 舗 販 売 業		54	49	5	－	0	4	19	
	卸 売 販 売 業		18	17	1	－	0	1	6	
医 療 機 器	高度管 理医療 機器	販売・貸与業	67	60	7	－	8	6	45	
		販 売 業	74	68	6	－	5	5	48	
		貸 与 業	0	0	0	－	0	0	0	
	管理医 療機器	販売・貸与業	35	33	2	－	3	－	0	
		販 売 業	459	442	17	－	16	－	0	
		貸 与 業	0	0	0	－	0	－	0	
小 計			849	804	45	－	45	34	231	
毒 物 ・ 劇 物	製 造 業		10	2	2	6	0	1	2	
	輸 入 業		3	1	0	2	0	0	0	
	販売業	一 般	45	43	2	－	1	9	14	
		農 業 用 品 目	8	8	0	－	0	0	1	
		特 定 品 目	2	2	0	－	0	0	0	
	法第22条 第1項の者	電気めっき業	1	0	1	－	0	0	0	
		金属熱処理業	0	0	0	－	0	0	0	
		運 送 業	2	1	1	－	0	0	0	
		しろあり防除業	0	0	0	－	0	0	0	
	特 定 毒 物 研 究 者		7	4	1	2	0	－	0	
	特 定 毒 物 使 用 者		0	0	0	0	0	－	1	
小 計			78	61	7	10	1	10	18	
合 計			927	865	52	10	46	44	249	

(2) 麻薬・覚醒剤関係免許等数

麻薬取扱施設及び取扱者などに対して許可及び免許の交付を行った。なお、当該事務については越谷市も所管している。

(根拠法令：麻薬及び向精神薬取締法第3条第1項ほか)

(令和7年度)

区 分	内 訳	施設数又は免許者等数	免許等申請件数
麻薬取扱施設	卸 売 業 者	2	—
	麻薬小売業者（薬局）	2 4 3	—
	病 院	3 0	—
	診 療 所	1 2 3	—
	飼 育 動 物 診 療 施 設	3 8	—
	麻 薬 研 究 施 設	1	—
	計	4 3 7	—
麻 薬 取扱者	卸 売 業 者	2	1
	麻薬小売業者（薬局）	2 4 3	1 0 3
	麻 薬 管 理 者	8 0	4 3
	麻 薬 施 用 者	1, 3 5 6	6 3 9
	麻 薬 研 究 者	1	0
	計	1, 6 8 2	7 8 6
覚醒剤	覚 醒 剤 施 用 機 関	0	0
	覚 醒 剤 原 料 取 扱 者	3	0
	覚 醒 剤 原 料 研 究 者	0	0
	計	3	0

(3) 薬物乱用防止推進事業

春日部保健所管内薬物乱用防止指導員協議会と協働し、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実施期間（6月20日～7月19日）を中心に啓発活動及び講演等を行った。

(令和7年度)

実 施 日	実 施 内 容
令和7年6月	埼玉県春日部保健所管内薬物乱用防止指導員協議会総会（春日部保健所）
7月	春日部市「社会を明るくする運動」キャンペーン(春日部市役所ポスター掲示)
7月	青少年啓発キャンペーン ・全国高等学校野球選手権埼玉県大会会場（越谷市民球場）において啓発品配布 ・越谷市内高等学校及び大学への啓発品配布
10月	薬物乱用防止指導員研修会（越谷市保健所）
通 年	学校等が行う薬物乱用防止教室等で薬物乱用防止指導員等が講演 実施回数：6回 対象者数：2,702人

(4) 献血の実施状況

各市町の献血組織などの協力を得て献血者の確保を図った。

移動採血車による（令和7年度）

区 分 項 目		総 数	市 町 別 内 訳	
			春日部市	松伏町
献血目標（人）		3,704	3,526	178
献血受付（人）		2,992	2,852	140
献血 実績 （人）	200ml	253	246	7
	400ml	2,313	2,200	113
	計	2,566	2,446	120
達成率（％）		80.8	80.9	78.7

献血目標（人）は、献血受付人数の目標である。

第 6 食 品 監 視 担 当

事 業 実 績

第 6 食品監視担当

1 食品監視担当の業務

食品衛生法及び食品表示法に基づき、食品などによる衛生上の危害の発生を未然に防止するため、食品の製造・販売・供与施設に対する監視指導、違反食品等への対応及び収去検査等を実施している。

特に、広域的、専門的な監視指導を行うため、春日部、草加、加須及び幸手の 4 保健所管内（12 市 3 町）を所管している。

2 年度別監視指導件数の推移

（根拠法令等：食品衛生法第 28 条第 1 項ほか）

	対象業種数*1	立入検査業種数*1	違反等処理数*2
令和 7 年度	20, 566	1, 579	125
令和 6 年度	20, 497	1, 923	368
令和 5 年度	20, 167	2, 340	135
令和 4 年度	20, 866	2, 396	74
令和 3 年度	21, 417	2, 151	38

*1 業 種 数：飲食店営業・菓子製造業・弁当販売業など、法で定められた許可を受ける営業及び届出施設の種類のこと。

（令和 3 年 6 月 1 日施行の改正食品衛生法の経過措置による条例許可施設を含む）

*2 違反等処理数：監視・収去・通報による発見を含む。

3 監視指導等の実施状況

食中毒の発生状況等を踏まえ、春日部保健所食品監視担当食品衛生監視指導計画に基づき、管内施設の監視指導及び検査対象食品の収去を実施した。また、監視時の発見や通報等により、違反食品及び不良食品について当該品を製造する営業者への指導を実施するとともに、食品関連事業者からの表示に関する相談等への対応を行った。さらに、食の安全・安心を確保するため、食品関係営業者への衛生教育を実施した。

（根拠法令等：食品衛生法第 28 条第 1 項ほか）

（令和 7 年度）

項 目			計（件）	備 考
監視 など	監 視 業 種 数		1， 5 7 9	
	無 許 可 営 業 発 見 数		0	
	違 反 食 品 な ど 発 見 数		1	
収去 など	検体数	衛 生 研 究 所 送 付 分 等	1 8 6	
		違 反 数	0	
違 反 又 は 不 良 食 品 の 処 理 数			1 2 5	(注)
違反(疑)・苦情・相談に係る対応件数			2 5 9	
衛 生 教 育 実 施 状 況			6回	受講者数1， 2 0 2人

（注）「違反又は不良食品の処理数」は、違反食品など発見数、収去などの違反数、通報届出による違反食品の対応件数及び流通調査件数の合計である。

4 食品衛生法等違反又は不良食品などの発見・処理状況

(根拠法令等：食品衛生法第28条第1項ほか)

(令和7年度)

		発見通報届出数	違反理由（注1）							処理数	処 理 内 容					
			法 第 6 条	法 第 12 条	法 第 13 条	法 第 18 条	法 第 51 条	表 示 法	そ の 他		行政 処分	その他の 処分（注2）			調査 指導 依頼	施設 調査 など
												始 末 書	報 告 書	口 頭 説 諭		
監視 発見	管内製品	1						1		1						1
	管外製品	0								0						
	県外製品	0								0						
	計	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1
収去 発見	管内製品	0								0						
	管外製品	0								0						
	県外製品	0								0						
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通報届出者	管 内	7	7							7						7
	管 外	18	15	1	1			1		18			7	1		10
	県 外	19	9		5			5		19			14			5
	計	44	31	1	6	0	0	6	0	44	0	0	21	1	0	22
合 計		45	31	1	6	0	0	7	0	45	0	0	21	1	0	23
流通調査		80			80					80						80

(注1) 「違反理由」の条文説明

法6条：食品衛生法第6条【異物混入、腐敗、異臭など(疑いも含む)】

法12条：食品衛生法第12条【指定外添加物の使用禁止】

法13条：食品衛生法第13条【食品等の基準及び規格】

法18条：食品衛生法第18条【規格基準違反(器具又は容器包装)】

法51条：食品衛生法第51条【公衆衛生上必要な措置】

表示法：食品表示法【食品表示基準違反(邦文表示なしなど)】

その他：違反疑い、スクリーニングなど

(注2) 「その他の処分」の項目は処分が重複した場合、上位の処分のみ記載した。

5 食品の収去検査などの実施状況

管内で製造、生産及び流通する食品及び容器包装について、収去検査及び買上げ検査（スクリーニング）を行った。

（根拠法令等：食品衛生法第28条第1項）

（令和7年度）

検査項目	国産品		輸入品		合計	
	検体数	違反数	検体数	違反数	検体数	違反数
微生物	87	0	4	0	91	0
法第6条及び第13条 ※1	65	0	4	0	69	0
その他 ※2	22	0			22	0
残留農薬	25	0	6	0	31	0
県内産野菜	5	0			5	0
県内産野菜 （スクリーニング）	20	0			20	0
輸入野菜			6	0	6	0
食品添加物	21	0	10	0	31	0
動物用医薬品	15	0	8	0	23	0
アレルギー物質	3	0	0	0	3	0
放射性物質	0	0	0	0	0	0
汚染物質（カドミウム）	5	0	0	0	5	0
その他（重金属・過マン ガン酸カリウム消費量）	2	0	0	0	2	0
計	158	0	28	0	186	0

（検査機関：県衛生研究所・県食肉衛生検査センター）

※1：清涼飲料水、アイスクリーム・氷菓、生食用鮮魚介類、レトルト食品、食肉製品、冷凍食品等

※2：食品等事業者の自主検査の推進（弁当・そうざい：判定なし）

6 衛生教育実施状況

食品関係営業者等から依頼を受け、担当職員を講師として派遣し衛生教育を実施した。

（根拠法令等：食品衛生法第24条第1項）

（令和7年度）

	回 数	受講人数（人）
食 品 関 係 営 業 者	6	1, 202
一 般 県 民	0	0
計	6	1, 202

第 7 参 考 资 料

第7 参考資料

1 管内の人口・世帯数等

(令和8年1月1日現在)

項目 面積 (平方キロメートル)		人口 [人]				世帯数	平均年齢 [歳]
			0～14歳	15～64歳	65歳以上	(1世帯当人員)	
			構成比	構成比	構成比		
管内	春日部市 (66.00)	228,610	21,842	135,006	71,762	114,368	50.4
			9.6%	59.1%	31.4%	2.00人	
	松伏町 (16.20)	27,658	2,559	16,594	8,504	12,573	50.4
			9.3%	60.0%	30.7%	2.20人	
	合計 (82.20)	256,268	24,401	151,600	80,266	126,941	50.4
			9.5%	59.2%	31.3%	2.02人	
東部保健医療圏 (249.71)		1,158,153	125,896	725,642	306,614	570,668	47.8
			10.9%	62.7%	26.5%	2.03人	
県全体 (3,797.75)		7,368,512	805,879	4,569,672	1,992,956	3,598,542	47.9
			10.9%	62.0%	27.0%	2.05人	

注) 町(丁)字別人口調査(埼玉県総務部統計課)から作成した。

- 面積は、全国都道府県市区町村別面積調(国土交通省国土地理院)による。
なお、東部保健医療圏及び県全体の面積には、境界未定地域があるため、参考値を使用した。
- 0～14歳の人口を年少人口、15～64歳の人口を生産年齢人口、65歳以上の人口を老年人口という。また、全人口に占める65歳以上の人口の割合(構成比)を高齢化率という。
- 東部保健医療圏：春日部市、越谷市、草加市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町

2 人口動態統計の概要

人口動態統計は、出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の「人口動態事象」について、その実態を明らかにするために、各届書によって作成された人口動態調査票を取りまとめたものである。

届書は、出生・死亡・婚姻及び離婚については「戸籍法」により、死産については、「死産の届出に関する規程」によって、市区町村に届け出られるものである。

調査票は、市区町村で作成され、保健所・都道府県を經由して厚生労働省に提出される。厚生労働省では、これらの調査票を集計して人口動態統計を作成している。

用語の説明		数表の記号	
増	加	—	計数のない場合
乳 児 死 亡	： 出生数から死亡数を減じたもの	...	計数不明の場合
新 生 児 死 亡	： 生後1年未満の死亡	・	統計項目のあり得ない場合
早 期 新 生 児 死 亡	： 生後4週未満の死亡		
死 産	： 生後1週未満の死亡		
周 産 期 死 亡	： 妊娠満12週以後の死産の出産		
	： 妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの		

比率の算出方法

- ① 出 生 率 = $\frac{1 \text{ 年間の出生数}}{\text{人 口}} \times 1,000$
- ② 死 亡 率 = $\frac{1 \text{ 年間の死亡数}}{\text{人 口}} \times 1,000$ (死因別は×100,000)
- ③ 自 然 増 加 率 = $\frac{1 \text{ 年間の出生数} - \text{死亡数}}{\text{人 口}} \times 1,000$
- ④ 乳 児 死 亡 率 = $\frac{1 \text{ 年間の乳児死亡数(生後1年未満)}}{1 \text{ 年 間 の 出 生 数}} \times 1,000$
- ⑤ 新 生 児 死 亡 率 = $\frac{1 \text{ 年間の新生児死亡数(生後4週未満)}}{1 \text{ 年 間 の 出 生 数}} \times 1,000$
- ⑥ 死 産 率 = $\frac{1 \text{ 年間の死産数(妊娠満12週以後)}}{1 \text{ 年間の出産数(出生+死産)}} \times 1,000$
- ⑦ 周 産 期 死 亡 率 = $\frac{\text{後期死産数(妊娠満22週以後)} + \text{早期新生児死亡数(生後1週未満)}}{1 \text{ 年間の出生数} + \text{後期死産数(妊娠満22週以後)}} \times 1,000$
- ⑧ 婚 姻 ・ 離 婚 の 率 = $\frac{1 \text{ 年間の婚姻数} \cdot \text{離婚数}}{\text{人 口}} \times 1,000$
- ⑨ 合計特殊出生率 = $\frac{\text{母の年齢階級別出生数}}{\text{年齢階級別女子人口}} \times 1,000$ (15歳～49歳までの合計 (5歳階級で算出))

(1)人口動態統計総覧

区 分		埼玉県	管 内	春日部市	松伏町
人 口	総 数	7,083,000	253,405	226,210	27,195
出 生	率	5.6	4.3	4.4	3.5
	合計特殊出生率	1.09	0.90	0.91	0.79
	総 数	39,956	1,086	992	94
	男	20,571	596	543	53
	女	19,385	490	449	41
死 亡	率	12.2	13.8	13.7	14.0
	総 数	86,383	3,491	3,110	381
	男	46,607	1,927	1,730	197
	女	39,776	1,564	1,380	184
自然増減	率	△ 6.6	△ 9.5	△ 9.4	△ 10.6
	総 数	△ 46,427	△ 2,405	△ 2,118	△ 287
乳児死亡	率	1.4	2.8	3.0	0.0
	総 数	57	3	3	0
新生児死亡	率	0.5	1.8	2.0	0.0
	総 数	21	2	2	0
周産期死亡	率	3.5	3.7	4.0	0.0
	総 数	139	4	4	0
	妊娠満22週以後の死産	124	2	2	0
	早期新生児死亡	15	2	2	0
死 産	率	24.5	27.8	25.5	50.5
	総 数	1005	31	26	5
	自 然	427	15	14	1
	人 工	578	16	12	4
婚 姻	率	4.0	3.1	3.2	2.6
	数	28,250	785	713	72
離 婚	率	1.49	1.61	1.64	1.36
	数	10,562	407	370	37

埼玉県統計課:令和6年 埼玉県の人口動態概況(確定数)から

死因順位第5位までの死亡数

—令和6年—

○埼玉県

	埼玉県(総数)		埼玉県(男)		埼玉県(女)	
1位	悪性新生物	21,104	悪性新生物	12,417	悪性新生物	8,687
2位	心疾患	12,035	心疾患	6,314	老 衰	7,197
3位	老 衰	10,507	老 衰	3,310	心疾患	5,721
4位	肺炎	5,174	肺炎	3,182	脳血管疾患	2,450
5位	脳血管疾患	5,108	脳血管疾患	2,658	肺炎	1,992

○管内

	管内(総数)		管内(男)		管内(女)	
1位	悪性新生物	879	悪性新生物	537	悪性新生物	342
2位	心疾患	461	心疾患	236	老 衰	242
3位	老 衰	346	肺炎	142	心疾患	225
4位	肺炎	225	脳血管疾患	109	脳血管疾患	113
5位	脳血管疾患	222	老 衰	104	肺炎	83

○春日部市

	春日部市(総数)		春日部市(男)		春日部市(女)	
1位	悪性新生物	788	悪性新生物	481	悪性新生物	307
2位	心疾患	374	心疾患	185	老 衰	227
3位	老 衰	329	肺炎	126	心疾患	189
4位	脳血管疾患	194	老 衰	102	脳血管疾患	98
5位	肺炎	193	脳血管疾患	96	肺炎	67

○松伏町

	松伏町(総数)		松伏町(男)		松伏町(女)	
1位	悪性新生物	91	悪性新生物	56	心疾患	36
2位	心疾患	87	心疾患	51	悪性新生物	35
3位	肺炎	32	肺炎	16	肺炎	16
4位	脳血管疾患	28	脳血管疾患	13	脳血管疾患	15
5位	老 衰	17	不慮の事故	8	老 衰	15

死因別死亡数・構成割合

—令和6年—

死因別		区分		埼玉県		管内		春日部市		松伏町	
				数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
悪性新生物	計			21,104	24.4%	879	25.2%	788	25.3%	91	23.9%
	男			12,417	26.6%	537	27.9%	481	27.8%	56	28.4%
	女			8,687	21.8%	342	21.9%	307	22.2%	35	19.0%
心疾患 (高血圧症除く)	計			12,035	13.9%	461	13%	374	12.0%	87	22.8%
	男			6,314	13.5%	236	12%	185	10.7%	51	25.9%
	女			5,721	14.4%	225	14%	189	13.7%	36	19.6%
肺炎	計			5,174	6.0%	225	6.4%	193	6.2%	32	8.4%
	男			3,182	6.8%	142	7.4%	126	7.3%	16	8.1%
	女			1,992	5.0%	83	5.3%	67	4.9%	16	8.7%
脳血管疾患	計			5,108	5.9%	222	6.4%	194	6.2%	28	7.3%
	男			2,658	5.7%	109	5.7%	96	5.5%	13	6.6%
	女			2,450	6.2%	113	7.2%	98	7.1%	15	8.2%
老 衰	計			10,507	12.2%	346	9.9%	329	10.6%	17	4.5%
	男			3,310	7.1%	104	5.4%	102	5.9%	2	1.0%
	女			7,197	18.1%	242	15.5%	227	16.4%	15	8.2%
不慮の事故	計			1,918	2.2%	73	2.1%	62	2.0%	11	2.9%
	男			1,168	2.5%	55	2.9%	47	2.7%	8	4.1%
	女			750	1.9%	18	1.2%	15	1.1%	3	1.6%
腎不全	計			1,416	1.6%	50	1.4%	46	1.5%	4	1.0%
	男			819	1.8%	29	1.5%	28	1.6%	1	0.5%
	女			597	1.5%	21	1.3%	18	1.3%	3	1.6%
自殺	計			1,194	1.4%	35	1.0%	33	1.1%	2	0.5%
	男			785	1.7%	23	1.2%	21	1.2%	2	1.0%
	女			409	1.0%	12	0.8%	12	0.9%	0	0.0%
大動脈瘤 及び解離	計			1,103	1.3%	43	1.2%	35	1.1%	8	2.1%
	男			563	1.2%	26	1.3%	24	1.4%	2	1.0%
	女			540	1.4%	17	1.1%	11	0.8%	6	3.3%
その他	計			26,824	31.1%	1,157	33.1%	1,056	34.0%	101	26.5%
	男			15,391	33.0%	666	34.6%	620	35.8%	46	23.4%
	女			11,433	28.7%	491	31.4%	436	31.6%	55	29.9%
総 数	計			86,383	100.0%	3,491	100.0%	3,110	100.0%	381	100.0%
	男			46,607	100.0%	1,927	100.0%	1,730	100.0%	197	100.0%
	女			39,776	100.0%	1,564	100.0%	1,380	100.0%	184	100.0%

(2) 春日部保健所・人口動態総覧の推移

		人 口	出生数 (率)	死亡数 (率)	自然増減数 (率)	乳児死亡率 (率)	新生児死亡率 (率)	死 産			周 産 期 死 亡			婚姻数 (率)	離婚数 (率)
								総 数(率)	自 然	人 工	総 数(率)	妊娠22週以降の死産	早期新生児死亡		
1995	H 7	564,626	5,621 (10.0)	2,699 (4.8)	2,922 (5.2)	18 (3.2)	5 (0.9)	173 (29.9)	84	89	36 (6.4)	31	5	3,740 (6.6)	1,018 (1.80)
2000	H12	578,252	5,477 (9.5)	3,091 (5.3)	2,386 (4.1)	15 (2.7)	10 (1.8)	149 (26.5)	67	82	23 (4.2)	17	6	3,826 (6.6)	1,282 (2.22)
2005	H17	578,182	4,887 (8.5)	3,675 (6.4)	1,212 (2.1)	10 (2.0)	6 (1.2)	159 (31.5)	73	86	30 (6.1)	26	4	3,358 (5.8)	1,278 (2.21)
2010	H22	585,683	4,774 (8.2)	4,403 (7.5)	371 (0.6)	9 (1.9)	6 (1.3)	127 (25.9)	46	81	21 (4.4)	15	6	3,106 (5.3)	1,215 (2.07)
2011	H23	596,169	4,685 (7.9)	4,625 (7.8)	60 (0.1)	9 (1.9)	1 (0.2)	118 (24.6)	66	52	20 (4.3)	20	0	2,859 (4.8)	1,186 (1.99)
2012	H24	595,527	4,588 (7.7)	4,679 (7.9)	△ 91 △ (0.2)	6 (1.3)	4 (0.9)	118 (25.1)	57	61	21 (4.6)	17	4	2,919 (4.9)	1,111 (1.87)
2013	H25	596,581	4,551 (7.6)	4,750 (8.0)	△ 199 △ (0.3)	8 (1.8)	3 (0.7)	116 (24.9)	61	55	20 (4.4)	17	2	2,819 (4.7)	1,182 (1.98)
2014	H26	597,213	4,534 (7.6)	4,938 (8.3)	△ 404 △ (0.7)	9 (2.0)	3 (0.7)	100 (21.6)	47	53	13 (2.9)	11	2	2,844 (4.8)	1,076 (1.80)
2015	H27	262,434	1,687 (6.4)	2,302 (8.8)	△ 615 △ (2.3)	4 (2.4)	3 (1.8)	41 (23.7)	21	20	10 (5.9)	9	1	1,089 (4.1)	523 (1.99)
2016	H28	261,983	1,649 (6.3)	2,432 (9.3)	△ 783 △ (3.0)	3 (1.8)	0 (0.0)	41 (24.3)	15	26	3 (1.8)	3	0	1,062 (4.1)	464 (1.77)
2017	H29	261,268	1,555 (6.0)	2,490 (9.5)	△ 935 △ (3.6)	7 (4.5)	3 (1.9)	40 (25.1)	16	24	5 (3.2)	3	2	992 (3.8)	453 (1.73)
2018	H30	259,868	1,522 (5.9)	2,631 (10.1)	△ 1,109 △ (4.3)	6 (3.9)	2 (1.3)	47 (30.0)	23	24	4 (2.6)	4	0	1,005 (3.9)	437 (1.68)
2019	R 1	258,885	1,339 (5.2)	2,655 (10.3)	△ 1,316 △ (5.1)	5 (3.7)	1 (0.7)	35 (25.5)	18	17	4 (3.0)	3	1	1,000 (3.9)	451 (1.74)
2020	R 2	258,039	1,392 (5.4)	2,820 (10.9)	△ 1,428 △ (5.5)	5 (3.6)	0 (0.0)	30 (21.1)	15	15	5 (3.6)	5	0	889 (3.4)	430 (1.67)
2021	R 3	257,343	1,314 (5.1)	2,756 (10.7)	△ 1,442 △ (5.6)	4 (3.0)	0 (0.0)	25 (18.7)	14	11	3 (2.3)	3	0	900 (3.5)	398 (1.55)
2022	R 4	255,987	1,274 (5.0)	3,234 (12.6)	△ 1,960 △ (7.7)	2 (1.6)	0 (0.0)	25 (19.2)	12	13	3 (2.3)	3	0	841 (3.3)	368 (1.44)
2023	R 5	254,633	1,214 (4.8)	3,321 (13.0)	△ 2,107 △ (8.3)	3 (2.5)	1 (0.8)	36 (28.8)	15	21	6 (4.9)	5	1	811 (3.2)	421 (1.65)
2024	R 6	253,405	1,086 (4.3)	3,491 (13.8)	△ 2,405 △ (9.5)	3 (2.8)	2 (1.8)	31 (27.8)	15	16	4 (3.7)	2	2	785 (3.1)	407 (1.61)

(3) 春日部市・人口動態総覧の推移

		人 口	出生数 (率)	死亡数 (率)	自然増減数 (率)	乳児死亡数 (率)	新生児死亡数 (率)	死 産			周 産 期 死 亡			婚姻数 (率)	離婚数 (率)
								総 数(率)	自 然	人 工	総 数(率)	妊娠22 週以降 の 死産	早期 新生 児 死亡		
1995	H 7	238,598	2,318 (9.7)	1,179 (4.9)	1,139 (4.8)	7 (3.0)	0 (0.0)	63 (26.5)	30	33	13 (5.6)	10	3	1,443 (6.0)	396 (1.66)
2000	H12	240,924	2,220 (9.2)	1,298 (5.4)	922 (3.8)	7 (3.2)	4 (1.8)	58 (25.5)	26	32	7 (3.1)	4	3	1,541 (6.4)	552 (2.29)
2005	H17	236,044	1,897 (8.0)	1,572 (6.7)	325 (1.4)	3 (1.6)	2 (1.1)	59 (30.2)	34	25	7 (3.7)	6	1	1,334 (5.7)	544 (2.30)
2010	H22	234,298	1,769 (7.6)	1,887 (8.1)	△ 118 △ (0.5)	4 (2.3)	2 (1.1)	49 (27.0)	18	31	7 (3.9)	5	2	1,129 (4.8)	487 (2.08)
2011	H23	237,250	1,775 (7.5)	1,978 (8.3)	△ 203 △ (0.9)	2 (1.1)	0 (0.0)	53 (29.0)	31	22	8 (4.5)	8	0	1,046 (4.4)	470 (1.98)
2012	H24	236,347	1,620 (6.9)	1,990 (8.4)	△ 370 △ (1.6)	2 (1.2)	1 (0.6)	43 (25.9)	21	22	8 (4.9)	7	1	1,087 (4.6)	439 (1.86)
2013	H25	235,538	1,630 (6.9)	2,052 (8.7)	△ 422 △ (1.8)	5 (3.1)	2 (1.2)	38 (22.8)	19	19	3 (1.8)	2	1	1,040 (4.4)	487 (2.07)
2014	H26	234,317	1,601 (6.8)	2,119 (9.0)	△ 518 △ (2.2)	3 (1.9)	2 (1.2)	32 (19.6)	13	19	6 (3.7)	4	2	1,080 (4.6)	412 (1.76)
2015	H27	232,372	1,536 (6.6)	2,033 (8.7)	△ 497 △ (2.1)	4 (2.6)	3 (2.0)	35 (22.3)	18	17	8 (5.2)	7	1	984 (4.2)	448 (1.93)
2016	H28	232,173	1,448 (6.2)	2,141 (9.2)	△ 693 △ (3.0)	3 (2.1)	0 (0.0)	36 (24.3)	14	22	3 (2.1)	3	0	973 (4.2)	408 (1.76)
2017	H29	231,673	1,416 (6.1)	2,216 (9.6)	△ 800 △ (3.5)	7 (4.9)	3 (2.1)	34 (23.4)	14	20	4 (2.8)	2	2	897 (3.9)	390 (1.68)
2018	H30	230,495	1,375 (6.0)	2,321 (10.1)	△ 946 △ (4.1)	6 (4.4)	2 (1.5)	38 (26.9)	20	18	4 (2.9)	4	0	908 (3.9)	386 (1.67)
2019	R 1	229,932	1,235 (5.4)	2,357 (10.3)	△ 1,122 △ (4.9)	3 (2.4)	1 (0.8)	33 (26.0)	18	15	4 (3.2)	3	1	909 (4.0)	389 (1.69)
2020	R 2	229,767	1,265 (5.5)	2,528 (11.0)	△ 1,263 △ (5.5)	5 (4.0)	0 (0.0)	27 (20.9)	12	15	4 (3.2)	4	0	817 (3.6)	371 (1.61)
2021	R 3	229,447	1,207 (5.3)	2,447 (10.7)	△ 1,240 △ (5.4)	4 (3.3)	0 (0.0)	25 (20.3)	14	11	3 (2.5)	3	0	830 (3.6)	352 (1.53)
2022	R 4	228,241	1,156 (5.1)	2,911 (12.6)	△ 1,755 △ (0.9)	1 (0.9)	0 (0.0)	22 (18.7)	11	11	3 (2.6)	3	0	765 (3.4)	317 (1.39)
2023	R 5	227,108	1,110 (4.9)	2,962 (13.0)	△ 1,852 △ (8.2)	3 (2.7)	1 (0.9)	31 (27.2)	13	18	5 (4.5)	4	1	739 (3.3)	379 (1.67)
2024	R 6	226,210	992 (4.4)	3,110 (13.7)	△ 2,118 △ (9.4)	3 (3.0)	2 (2.0)	26 (25.5)	14	12	4 (4.0)	2	2	713 (3.2)	370 (1.64)

(4) 松 伏 町 ・ 人 口 動 態 総 覧 の 推 移

		人 口	出生数 (率)	死亡数 (率)	自然増減数 (率)	乳児死亡数 (率)	新生児死亡数 (率)	死 産			周 産 期 死 亡			婚姻数 (率)	離婚数 (率)
								総 数(率)	自 然	人 工	総 数(率)	妊娠22 週以降 の 死産	早期 新生 児 死亡		
1995	H 7	27,775	275 (9.9)	113 (4.1)	162 (5.8)	1 (3.6)	0 (0.0)	14 (48.4)	7	7	4 (14.3)	4	0	141 (5.1)	50 (1.80)
2000	H12	29,021	241 (8.3)	172 (5.9)	69 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (36.0)	2	7	1 (4.1)	1	0	129 (4.4)	56 (1.93)
2005	H17	30,685	253 (8.2)	185 (6.0)	68 (2.2)	2 (7.9)	2 (7.9)	10 (38.0)	3	7	3 (11.8)	1	2	128 (4.2)	59 (1.92)
2010	H22	30,819	199 (6.5)	232 (7.5)	△ 33 △ (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (38.6)	2	6	1 (5.0)	1	0	113 (3.7)	79 (2.56)
2011	H23	30,883	208 (6.7)	272 (8.8)	△ 64 △ (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (32.6)	3	4	0 (0.0)	0	0	118 (3.8)	77 (2.49)
2012	H24	30,694	192 (6.3)	252 (8.2)	△ 60 △ (2.0)	1 (5.2)	1 (5.2)	5 (25.4)	2	3	1 (5.2)	0	1	116 (3.8)	65 (2.12)
2013	H25	30,491	174 (5.7)	258 (8.5)	△ 84 △ (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (44.0)	5	3	1 (5.7)	1	0	100 (3.3)	67 (2.20)
2014	H26	30,260	187 (6.2)	280 (9.3)	△ 93 △ (3.1)	3 (16.0)	2 (10.7)	4 (20.9)	0	4	1 (5.3)	0	1	122 (4.0)	58 (1.92)
2015	H27	30,062	151 (5.0)	269 (8.9)	△ 118 △ (3.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (38.2)	3	3	2 △ (13.1)	2	0	105 (3.5)	75 (2.49)
2016	H28	29,810	201 (6.7)	291 (9.8)	△ 90 △ (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (24.3)	1	4	0 (0.0)	0	0	89 (3.0)	56 (1.88)
2017	H29	29,595	139 (4.7)	274 (9.3)	△ 135 △ (4.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (41.4)	2	4	1 (7.1)	1	0	95 (3.2)	63 (2.13)
2018	H30	29,373	147 (5.0)	310 (10.6)	△ 163 △ (5.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (57.7)	3	6	0 (0.0)	0	0	97 (3.3)	51 (1.74)
2019	R 1	28,953	104 (3.6)	298 (10.3)	△ 194 △ (6.7)	2 (19.2)	0 (0.0)	2 (18.9)	0	2	0 (0.0)	0	0	91 (3.1)	62 (2.14)
2020	R 2	28,272	127 (4.5)	292 (10.3)	△ 165 △ (5.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	3	0	1 (7.8)	1	0	72 (2.5)	59 (2.09)
2021	R 3	27,896	107 (3.8)	309 (11.1)	△ 202 △ (7.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0	0 (0.0)	0	0	70 (2.5)	46 (1.65)
2022	R 4	27,746	118 (4.3)	323 (11.6)	△ 205 △ (7.4)	1 (8.5)	0 (0.0)	3 (24.8)	1	2	0 (0.0)	0	0	76 (2.7)	51 (1.84)
2023	R 5	27,525	104 (3.8)	359 (13.0)	△ 255 △ (9.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (45.9)	2	3	1 (9.5)	1	0	72 (2.6)	42 (1.53)
2024	R 6	27,195	94 (3.5)	381 (14.0)	△ 287 △ (10.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (50.5)	1	4	0 (0.0)	0	0	72 (2.6)	37 (1.36)

埼玉県東部(北)保健医療圏地域災害保健医療調整会議 委員名簿

令和7年4月1日現在

No.	所属団体及び役職名等	氏名
1	獨協医科大学埼玉医療センター 救命救急センター長 救命救急センター 主任教授 救急医療科 教授	マツシマ ヒサオ 松島 久雄
2	草加市立病院 診療部 小児科 部長	タキシマ シゲル 滝島 茂
3	獨協医科大学埼玉医療センター 腎臓内科 教授	タケダ テツロウ 竹田 徹朗
4	獨協医科大学埼玉医療センター 産科婦人科 講師	イヅカ マコト 飯塚 真
5	越谷市立病院 循環器科 医長	アイカワ タツロウ 相川 達郎
6	春日部市立医療センター 内科部長(循環器)	ワタナベ カズヒロ 渡邊 和宏
7	春日部市医師会 会長	ナカムラ ヤスフミ 中村 靖史
8	越谷市医師会 災害対策・感染症パンデミック対策 担当理事	マツダ シゲノブ 松田 繁三
9	吉川松伏医師会 理事(災害医療担当理事)	コジマ ユウイチ 小島 雄一
10	春日部市歯科医師会 会長	ムラタ ヨシタカ 村田 睦剛
11	越谷市薬剤師会 専務理事	タカハシ オサム 高橋 修
12	春日部市消防本部 警防課救急救助担当課長	ハヤシ カズアキ 林 一暁
13	越谷市消防局 救急課長	カミムラ ユタカ 上村 豊
14	吉川松伏消防組合消防本部 副参事兼警防課長	オガワ カツジ 小川 勝司
15	春日部市 健康保険部 次長(兼)健康課長	カワハラ シンスケ 河原 伸介
16	越谷市 保健医療部 地域医療課長	ナカムラ ミツクニ 中村 光邦
17	松伏町保健センター所長	トバリ マサヒロ 戸張 匡啓
18	東部地域振興センター 副所長兼地域防災幹兼地域調整幹	サトウ ケイロウ 佐藤 慶朗
19	越谷市保健所長	アオキ タツヤ 青木 龍哉
20	春日部保健所長	ナカヤマ ユキ 中山 由紀

【任期】令和8年3月31日まで

埼玉県東部地域医療構想調整会議 委員名簿

区分	所属（推薦）団体及び役職名等	氏 名
保健医療提供者	春日部市医師会 会長	ナカムラ ヤスフミ 中村 靖史
	越谷市医師会 会長	ハラ スナオ 原 直
	吉川松伏医師会 会長	ヒライ マコト 平井 真実
	草加八潮医師会 会長	ナイトウ タケシ 内藤 毅嗣
	三郷市医師会 会長	クサナギ ヒロアキ 草薨 博昭
	東埼玉歯科医師会 会長	トバリ ヒデオ 戸張 英男
	春日部市薬剤師会 会長	イマイ ヨシヒト 今井 良仁
	春日部市立医療センター 病院事業管理者	ミヤケ ヒロシ 三宅 洋
	越谷市立病院 院長	サカモト カズヒロ 坂本 一博
	獨協医科大学埼玉医療センター 病院長	マチダ シゲキ 町田 繁樹
	医療法人財団健和会みさと健和病院 院長	オカムラ ヒロシ 岡村 博
	医療法人社団協友会埼玉回生病院 院長	ヨシモト ユウヘイ 好本 裕平
	草加市立病院 病院事業管理者 (埼玉県病院団体協議会推薦を兼ねる)	カマタ シゲヨシ 鎌田 成芳
	埼玉県病院団体協議会議長（医療法人光仁会春日部厚生病院 理事長）	ニシムラ ナオヒサ 西村 直久
	公益社団法人埼玉県看護協会（越谷市立病院 副看護部長）	シモダ マリコ 下田 麻里子
保健医療受給者	埼玉県保険者協議会（全国健康保険協会埼玉支部企画総務部長）	オチアイ タカユキ 落合 孝幸
	埼玉県保険者協議会（吉川市国保年金課長）	スズキ シノブ 鈴木 忍
行政関係者	春日部市健康保険部長	カワハラ シンスケ 河原 伸介
	草加市健康推進部長	フクシマ ヒロユキ 福島 博行
	越谷市保健医療部長	ノグチ ヒロキ 野口 広輝
	八潮市健康福祉部長	ハギノ ノリユキ 萩野 範之
	三郷市いきいき健康部長	ハラヤマ チエ 原山 千恵
	吉川市健康長寿部長	コバヤシ イツミ 小林 以津己
	松伏町すこやか子育て課長	キリ ヨシヒロ 桐 義博
	越谷市保健所長	アオキ タツヤ 青木 龍哉
	草加保健所長	ヤマカワ ヒデオ 山川 英夫
	春日部保健所長	ナカヤマ ユキ 中山 由紀

任期：令和8年5月31日まで

敬称略

埼玉県東部地域保健医療協議会 委員名簿

区分	所属（推薦）団体及び役職名等	氏 名
保健医療提供者	春日部市医師会 会長	ナカムラ ヤスフミ 中村 靖史
	越谷市医師会 会長	ハラ スナオ 原 直
	吉川松伏医師会 会長	ヒライ マコト 平井 真実
	草加八潮医師会 会長	ナイトウ タケシ 内藤 毅嗣
	三郷市医師会 会長	クサナギ ヒロアキ 草薨 博昭
	東埼玉歯科医師会 会長	トバリ ヒデオ 戸張 英男
	春日部市薬剤師会 会長	イマイ ヨシヒト 今井 良仁
	公益社団法人埼玉県看護協会（越谷市立病院 副看護部長）	シモダ マリコ 下田 麻里子
保健医療受給者	埼玉県保険者協議会（全国健康保険協会埼玉支部企画総務部長）	オチアイ タカユキ 落合 孝幸
	埼玉県保険者協議会（吉川市国保年金課長）	スズキ シノブ 鈴木 忍
	春日部市民生委員・児童委員協議会 理事	オガワ カズコ 小川 和子
	草加市食生活改善推進員協議会 会長	カザマ カツコ 風間 佳津子
	越谷市食生活改善推進員協議会 会計	マツカワ ケイコ 松川 恵子
	三郷市母子愛育会 会長	タカヤマ ミネコ 高山 美年子
行政関係者	春日部市健康保険部長	カワハラ シンスケ 河原 伸介
	草加市健康推進部長	フクシマ ヒロユキ 福島 博行
	越谷市保健医療部長	ノグチ ヒロキ 野口 広輝
	八潮市健康福祉部長	ハギノ ノリユキ 萩野 範之
	三郷市いきいき健康部長	ハラヤマ チエ 原山 千恵
	吉川市健康長寿部長	コバヤシ イツミ 小林 以津己
	松伏町すこやか子育て課長	キリ ヨシヒロ 桐 義博
	越谷市保健所長	アオキ タツヤ 青木 龍哉
	草加保健所長	ヤマカワ ヒデオ 山川 英夫
	春日部保健所長	ナカヤマ ユキ 中山 由紀

任期：令和8年5月31日まで

敬称略

4 埼玉県春日部保健所感染症診査協議会委員名簿

<根拠法令等：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第24条>

令和8年4月1日現在（順不同）

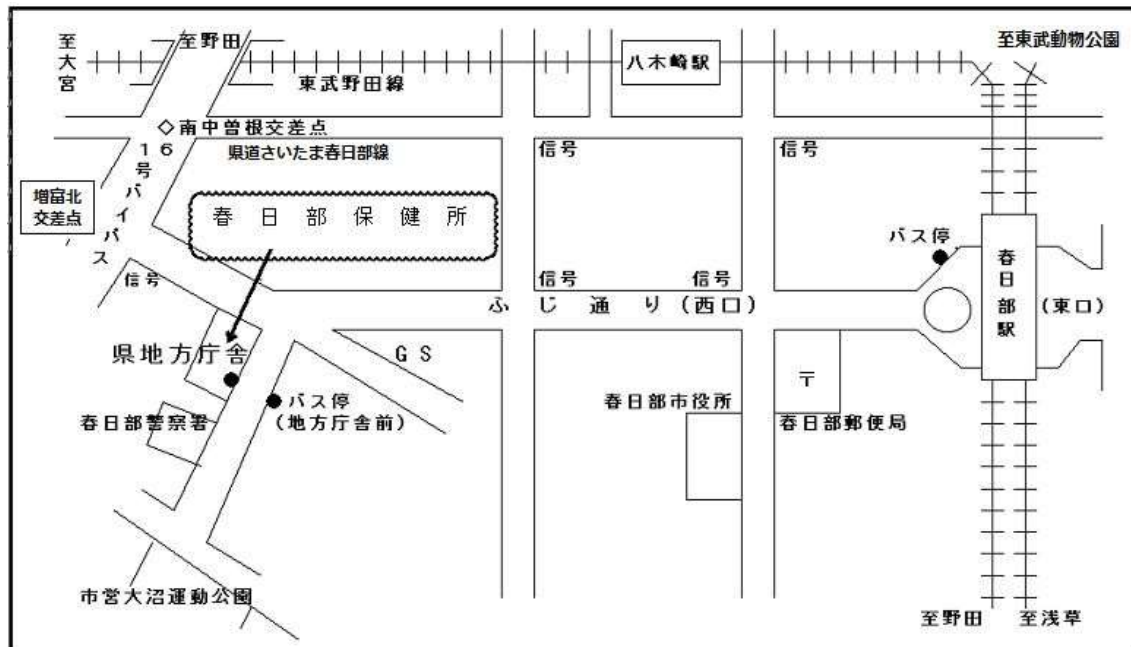
氏 名	役 職 名
高杉 知明	独立行政法人 国立病院機構 東埼玉病院 呼吸器科医長 / 慢性呼吸器疾患室長
松永 康二郎	春日部西口駅前クリニック 院長
知久 いづみ	ゆりのき医院 理事長
関根 ゆりの	獨協地域と子ども法律事務所 弁護士
木村 文香	共栄大学教育学部教育学科 准教授

任期は、令和9年3月31日まで

5 関係団体等一覧

(令和7年4月1日現在)

区分	名 称	郵便番号	所 在 地	電 話
関 係 団 体 等	春日部松伏狂犬病予防事業推進協議会	344-0067	春日部市中央7-2-1 春日部市役所内	(048)736-1111
	春日部保健所管内環境衛生協会	344-0006	春日部市八丁目78-5 深井ビル102 デュード	(048)752-6060
	草加保健所管内吉川環境衛生協会	341-0043	三郷市栄5-67-1 ヘアサロンあすなろ	(048)953-7879
	春日部保健所管内食品衛生協会	344-0038	春日部市大沼1-76 春日部保健所内	(048)734-2815
	草加保健所管内吉川食品衛生協会	340-0035	草加市西町425-2 草加保健所内	(048)924-3516
	春日部保健所管内薬物乱用防止指導員協議会	344-0038	春日部市大沼1-76 春日部保健所内	(048)737-2133
	一般社団法人春日部市医師会	344-0064	春日部市南1-1-7 東部地域振興ふれあい拠点施設6階	(048)736-7522
	一般社団法人越谷市医師会	343-0023	越谷市東越谷10-31 越谷市保健センター3階	(048)910-9134
	一般社団法人吉川松伏医師会	342-0061	吉川市中央2-7-10	(048)982-5595
	埼 葛 歯 科 医 師 会	340-0161	幸手市千塚981-3 宮田歯科医院内	(0480)43-6333
	一般社団法人春日部市歯科医師会	344-0064	春日部市南1-1-7 東部地域振興ふれあい拠点施設6階	(048)736-7386
	一般社団法人越谷市歯科医師会	343-0023	越谷市東越谷10-31 越谷市保健センター3階	(048)940-1855
	東 埼 玉 歯 科 医 師 会	342-0044	吉川市木売新田131-1 戸張歯科クリニック内	(048)982-0202
	松 伏 町 歯 科 医 師 会	343-0111	北葛飾郡松伏町松伏2882 原島歯科医院内	(048)991-6480
	一般社団法人春日部市薬剤師会	344-0064	春日部市南1-1-7 東部地域振興ふれあい拠点施設6階	(048)872-6918
	一般社団法人越谷市薬剤師会	343-0023	越谷市東越谷10-31 越谷保健センター3階	(048)960-4100
	吉 川 薬 剤 師 会	342-0056	吉川市平沼134 中里薬局	(048)982-0049
	松 伏 町 母 子 愛 育 会	343-0111	松伏町松伏428 松伏町保健センター内	(048)992-3170
	春日部市食生活改善推進員協議会	344-0064	春日部市南1-1-7 春日部市保健センター内	(048)736-6778
	松伏町食生活改善推進員協議会	343-0111	松伏町松伏428 松伏町保健センター内	(048)992-3170
市・町・保健センター	春日部市役所	344-8577	春日部市中央7-2-1	(048)736-1111
	松伏町役場	343-0192	松伏町大字松伏2424	(048)991-2711
	春日部市保健センター 松伏町保健センター	344-0064 343-0111	春日部市南1-1-7 東部地域振興ふれあい拠点施設6階 松伏町大字松伏428	(048)736-6778 (048)992-3170



令和8年度版 事業概要

令和8年7月発行

編集・発行 / 埼玉県春日部保健所

〒344-0038 埼玉県春日部市大沼1丁目76番地

TEL 048-737-2133

E-mail n372133@pref.saitama.lg.jp
